TOSHIBA

東芝ネットワークカメラ

形名 **IK-WB02**

取扱説明書（操作編）

＊レンズは別売オプションです。

お使いになる前に、別冊の取扱説明書（準備編）を必ずお読みください。

ホームページに最新の商品や周辺機器情報などを掲載しておりますので、ご参照ください。
■http://www.toshiba.co.jp/g_camera/

上記アドレスは予告なく変更される場合があります。
このような場合はお手数ですが、東芝総合ホームページ（http://www.toshiba.co.jp/）をご参照ください。
本取扱説明書は、ファームウェアバージョン R 1.01 以降に適用されます。

WB02-02

もくじ

設置・設定する

見る・聞く・操作する

記録する

設定する

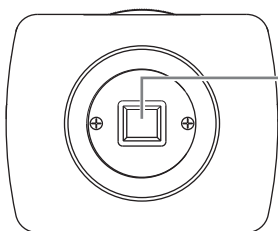
その他

安全上のご注意

別冊の取扱説明書（準備編）に「安全上のご注意」が記載されています。必ずお読みください。

設置・設定する
見る・聞く・操作する
記録する
設定する
その他

各部のなまえとはたらき

●前面

撮像部
撮像素子が取り付けてあります。
ゴミ、ほこり、指紋などが付
かないようご注意ください。

●上面

バックフォーカス調整リング
バックフォーカスを調整します。

フォーカスロックネジ
バックフォーカスを調整後、固定ネジをしめて固定します。

レンズマウント
CS マウントレンズ
を取り付けます。

三脚取付穴

リセットボタン
リセットボタンを押すと、本機の
ファームウェアの設定内容が初期
値（お買上げの状態）に戻ります。
（→93ページ）

●背面

ALARM 端子
外部アラーム機器を
接続します。

SD CARD 挿入口
SDメモリーカードを挿入します。

VIDEO OUT 端子
映像出力端子です。
ビデオモニター等に接続します。

AUDIO IN 端子
音声入力端子です。
マイクを接続します。

AUDIO OUT 端子
音声出力端子です。
アンプ付きスピーカーなどの
音声出力機器に接続します。

ETHERNET端子
イーサネット端子です。
LANケーブルを接続します。
PoE対応のハブも接続できます。

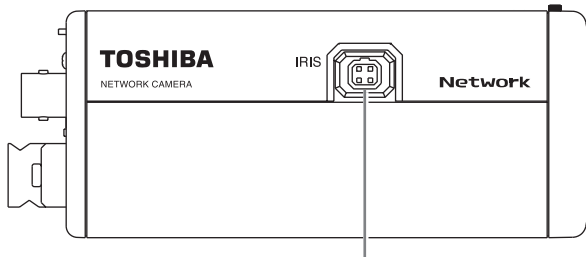
AC24V／DC12V電源端子
AC24VまたはDC12Vの電源を接続します。

各部のなまえとはたらき（つづき）

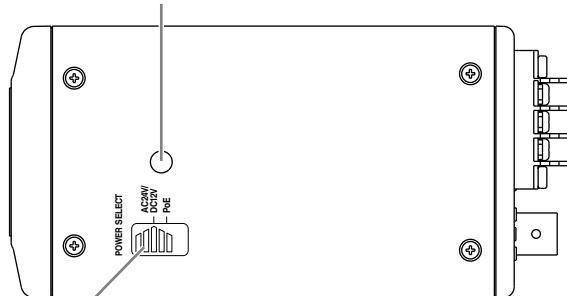
●右側面

アイリスボリウム
DC制御用自動絞りレンズを使用する場合、絞り補正ができます。

アイリススイッチ（IRIS）
使用する自動絞りレンズ（DC／EE）に合わせて切り換えます。
固定絞りレンズの場合は、「AES」に設定します。

●左側面

IRIS 端子（4P）
自動絞りレンズを使用するときに接続します。

●底面

三脚取付穴
カメラを三脚に固定するときは、三脚ネジでしっかりと固定します。
固定のしかたが不十分の場合、落下してけがの原因となります。
三脚ネジは、カメラ内部にはいる寸法が7mm 以下のものをお使いください。

POWER SELECTスイッチ
投入する電源の種類を切り換えます。

設置・設定する

- レンズの取付けとビデオモニターとの接続
- レンズの調整
- ネットワークカメラ環境を準備する
- カメラとパソコンをネットワーク接続する
- カメラ検索アプリケーション「Camera Finder」を使う
- 管理者ログイン名とパスワードを変更する
- アクセス権を設定する
- 手動でネットワークの設定をする

レンズの取付けとビデオモニターとの接続

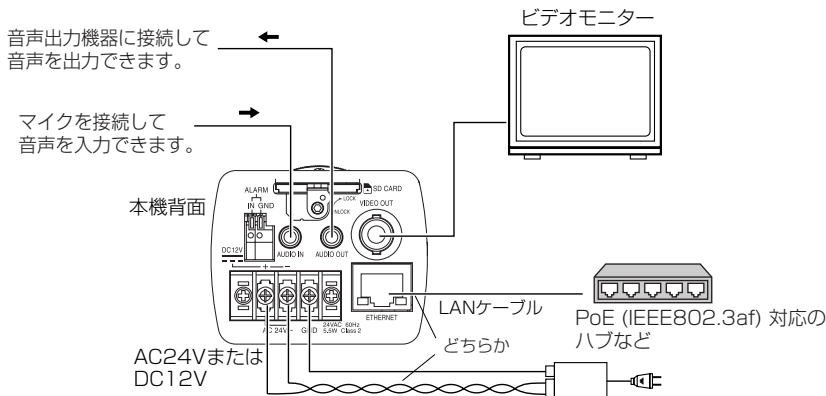
レンズの取付け

本機にCSマウントレンズを取り付けます。

お願い

●ズームレンズ等、400g以上のレンズを使用する場合は荷重負担による破損を防止するために、カメラ本体だけでなくレンズ側でも保持してください。

ビデオモニター等との接続

ビデオモニターでカメラの映像を見ることができます。

・供給電源として、PoE対応のハブなど、またはAC24VまたはDC12Vを接続してください。
・PoE対応のハブなどから電源を供給する場合は、底面のPOWER SELECTスイッチを「PoE」側に切り換えてください。
・AC24VまたはDC12Vの電源を接続する場合は、底面のPOWER SELECTスイッチを「AC24V/DC12V」側に切り換えてください。

■音声入出力について

本機のAUDIO INには、プラグインパワー方式に対応した3.5mmモノラルミニジャックのマイクをご使用ください。AUDIO OUTには、3.5mmモノラルミニジャックのアンプ内蔵型のスピーカーをご使用ください。

お願い

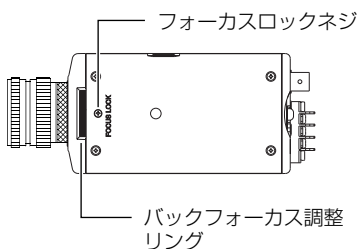
- 接続する際は、必ず各機器の電源プラグを抜いておいてください。
- ビデオモニター等との接続には75Ωの同軸ケーブルが必要です。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- レンズ、同軸ケーブル、LANケーブル、電源コードは付属していません。
- AC24VとDC12Vは、同時に接続しないでください。カメラ本体またはACアダプターの故障の原因となります。
- PoE対応のハブなどにつなぐLANケーブルは、4対のツイストペアケーブルをご使用ください。
- IEEE802.3afに準拠したPoE対応の機器を使用してください。
- 本機種には、ACアダプターは付属していません。ACアダプターをお使いになる場合は、お客様のもとで10W以上供給可能なACアダプターをご用意ください。
- 本機の起動には、電源投入後30秒ほどかかります。

レンズの調整

バックフォーカスの調整のしかた

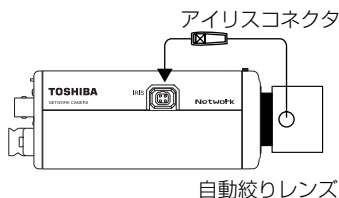
出荷時には標準のバックフォーカス位置に調整されていますが、ズームレンズの種類によって若干の再調整を必要とする場合があります。

レンズを正しく取り付けた状態でフォーカスロックネジをゆるめ、被写体の距離とレンズの距離目盛が正しく合うようにモニターで確認しながらカメラ上部のバックフォーカス調整リングで調整します。

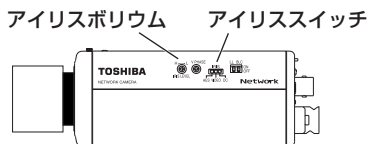
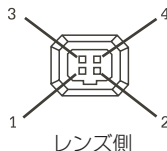
調整後フォーカスロックネジをしめてください。

アイリス調整のしかた

■自動絞りレンズ

本機は、二つのタイプの自動絞りレンズに対応しています。(アイリスアンプ無しレンズ(DC)とアイリスアンプ内蔵レンズ(EE)/(VIDEO))

1）自動絞りレンズのアイリスコネクタを本体左側面のIRIS端子（4P）に接続する

2）本体右側面にあるアイリススイッチを切り換える（出荷時：DC）

DC レンズの場合は適正な露出が得られるようにカメラ本体右側面にあるアイリスボリウムを調整します。

EE（VIDEO）レンズの場合はレンズ側で調整します。

	EE (VIDEO) レンズ	DC レンズ
IRIS端子	1. +12V	1. 制動(−)
	2. NC	2. 制動(+)
	3. VIDEO	3. 駆動(+)
	4. GND	4. 駆動(−)
IRIS スイッチ	VIDEO	DC

レンズの調整（つづき）

お願い

- アイリススイッチの切換やアイリスコネクタの接続を誤りますと、カメラ内部で発熱し、誤動作や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 自動絞りレンズを使用するときには、誤動作の原因になりますので「AES」設定で使わないでください。
- 自動絞りレンズの絞り調整は、被写体の光量が十分な環境下で一度開放状態にしてから行ってください。光量が不十分な場合、誤動作の原因になります。

■固定絞りレンズ

カメラ右側面にあるアイリススイッチを「AES」にすると、固定絞りレンズを使用したときに、被写体の光量に合わせて電子シャッタが 1/60s から 1/100000s まで自動的に働き、露出を合わせることができます。

AE LEVEL の変更（→ 29 ページ）は、IRIS スイッチが「AES」に設定されているときに有効です。

アイリススイッチを「VIDEO」または「DC」にした場合は、1/60s になります。

逆光補正

本カメラは逆光補正（BLC）スイッチを ON にすることで、オートアイリスレンズを使用した場合、または固定絞りレンズを「AES」モードで使用した場合、設定した測光エリアで適正な露出が得られるように自動的に制御されます。

逆光補正の測光エリアの設定は、29 ページをご覧ください。

逆光補正スイッチ

お知らせ

- 背景が極めて明るい場合など、周辺部とのコントラスト差が大きい場合には十分な効果が得られないことがあります。
- 「AES」では、フリッカーが発生することがありますが、異常ではありません。

ホワイトバランス（AWB）

本カメラは、光源の色温度約 2500K ～ 10000K の範囲でカメラが自動的にホワイトバランスを合わせます。

ネットワークカメラ環境を準備する

ネットワークカメラ監視システムに必要なもの

○管理者用パソコン

本取扱説明書では、ネットワークカメラに対して設定・操作・監視などのすべての権限が与えられるパソコンを「管理者用パソコン」と呼びます。

※本取扱説明書では、監視画像を見るだけの端末のことを「利用者用パソコン」と呼びます。1台のネットワークカメラで複数の利用者用パソコンから監視画像を見ることができます。

パソコン推奨動作条件

- Windows® 2000/XP
- Internet Explorer™ Ver.6.0
- CPU：Intel® Pentium® Ⅲ 500MHz以上
- メモリ：256MB以上

○ネットワークカメラ（本製品）

- 設置する場所に合わせて、カメラを必要台数お求めください。

○ネットワークシステム環境に合わせた接続機器（ハブ、ルータなど）とLANケーブル

- 接続方法によって使用するLANケーブルの種類が異なります。詳しくは「接続の構成」（→14ページ）をご覧ください。

○カメラ検索アプリケーション「Camera Finder」

- 付属のミニCD-ROMからインストールしてください。（→16ページ）

カメラとパソコンをネットワーク接続する

■IP アドレスについて

ネットワークに接続するためには、管理者がIPアドレスをネットワークカメラに設定する必要があります。

IP アドレスを設定するには、以下の二つの方法があります。

- DHCPサーバから自動取得する
- 手動でIPアドレスを入力する

● DHCP サーバで自動取得する

お買上げ時は、DHCP サーバから自動取得するように設定（「Automatically by DHCP」に設定）されています。DHCPサーバを利用しているネックワークの場合は、そのままにしてください。

●手動で IP アドレスを入力する

- DHCP サーバを利用していない場合、または DHCP サーバがあっても利用しない場合は、IP アドレスを手動で設定します。
- DHCP サーバを利用する場合は、ネットワークカメラの IP アドレスが随時更新され変更される場合があります。したがって前回設定した IP アドレスのままネットワークカメラにアクセスしても、IP アドレスが変更されていて接続できない場合があります。

  このような場合、ネットワークカメラにアクセスできるようにするためにはネットワークカメラに固定 IP アドレスを設定（IP アドレスを手動で設定）しておく必要があります。また使用されているネットワークシステムの機器（ルータ、ハブ、モデムなど）の取扱説明書もよくお読みください。
- 手動で IP アドレスを入力する方法は、「手動でネットワークを設定する」（→ 22 ページ）をご覧ください。

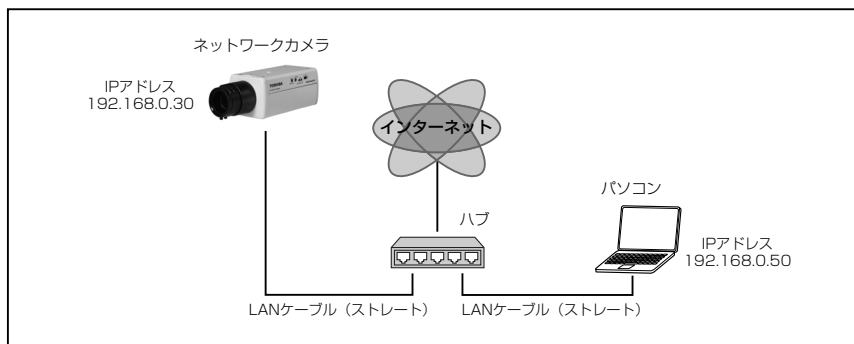
カメラとパソコンをネットワーク接続する(つづき)

接続の構成

ネットワークカメラを接続する構成には以下の二つがあります。
・クロスケーブルによる接続
・ハブ経由による接続

●クロスケーブルによる接続の一例

クロスケーブルは、お客様でご用意ください。

●ハブ経由による接続の一例

ストレートケーブルやハブは、お客様でご用意ください。

お知らせ

- ハブにはIPアドレスを割り当てる必要はありません。
- お買上げ時の状態ではカメラのIPアドレスはDHCPを使わない場合192.168.0.30に自動設定されますので、パソコンのIPアドレスをたとえば192.168.0.50に設定してください。（クロスケーブルを使用して直接接続する場合や、ハブを経由して接続する場合は、同じネットワークセグメントである必要があります。）
  カメラを複数使うときは、1台ずつIPアドレス192.168.0.30で接続し、2台目以降のIPアドレスをそれぞれ別のIPアドレス（192.168.0.31など）に変更してください。
- ハブの代わりにお使いのブロードバンドルータのLANポートを使用しても問題ありません。ただし、ブロードバンドルータでDHCPサーバ機能が有効になっていますと、カメラをルータに接続したあとに電源を入れた場合、カメラはルータのDHCPサーバからIPアドレスを取得し、必ずしも192.168.0.30にならないことがあります。
  詳しくは、お使いのブロードバンドルータの取扱説明書を参照してください。
  また、パソコンに設定するIPアドレスもルータのDHCPサーバから取得するようにすることをおすすめします。
  こちらも、お使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

接続する

1 LANケーブルを接続し、電源を入れる

カメラにつないだＬＡＮケーブル（ストレート）を電源のはいったハブに接続します。または、カメラを電源のはいったパソコンにLANケーブル（クロス）で接続します。

・PoE対応のハブ、ルータ、LANケーブルを接続する場合、電源端子に何も接続しなくても本機に電源がはいります。

・PoE対応のハブを使用しない場合は、電源端子にAC24VまたはDC12Vを接続してください。

2 パソコンのIPアドレスを設定する

・ネットワークカメラ本体のIPアドレス（ここでは192.168.0.30とします）以外のアドレスで、お客様の使用していないアドレスを設定してください。

・たとえば、192.168.0.50（サブネットマスク255.255.255.0）をIPアドレスとして設定してください。

・設定方法はパソコンの取扱説明書をよくお読みください。

3 パソコンからカメラに応答があるか確認する

・コマンドプロンプトを立ち上げた状態で「ping 192.168.0.30」を実行してください。

・「Reply from...」というメッセージが表示されたら正しく接続されています。

4 「Camera Finder」（→16ページ）でカメラを検索し、カメラの画像を見てみる

① 「Camera Finder」を起動し、「Search」ボタンをクリックする

・リストに「nwcam02」が表示されていることを確認します。

② 「nwcam02」をマウスで選択する

・下のネットワークカメラログインの欄にカメラ名、IPアドレス、HTTPポート番号が表示されていることを確認します。

③ 「User」ボタンをクリックする

・「User authorization」を「ON」（→21ページ）に設定した場合は、ユーザー名とパスワードの入力の画面が表示されます。管理者ログイン名とパスワード、または登録したユーザー名とパスワードを入力してください。

④ Camera Windowの画面が表示されます。

お知らせ

- 「Camera Finder」を使わないで画像を見るには、インターネットブラウザを起動し、アドレスにURL「http://192.168.0.30/」を入力し、ENTERを押します。
- 本機の起動には、電源投入後30秒ほどかかります。
- 80以外のポート番号を設定した場合は、「http://192.168.0.30:88/」のように、「:」の後ろにポート番号を指定してください。

カメラ検索アプリケーション「Camera Finder」を使う

カメラ検索アプリケーション「Camera Finder」は、管理者パソコンまたは利用者パソコンから、現在見ることのできるネットワークカメラを検索し接続するためのアプリケーションです。このアプリケーションは、付属のミニCD-ROMからインストールしてお使いいただけます。

●「Camera Finder」をセットアップする

1 付属のミニCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入する

2 CD-ROMの中の「Setup.exe」をダブルクリックし、画面の説明に従って「Camera Finder」をインストールする

お願い

- 「Camera Finder」は、Windows 2000とWindows XPにのみ対応しています。それ以外のOSでは、お使いのパソコンに問題が発生することがありますので、インストールしないでください。

●「Camera Finder」でカメラを検索する

1 スタート／プログラム／TOSHIBA Network Camera／Camera Finderを選ぶ

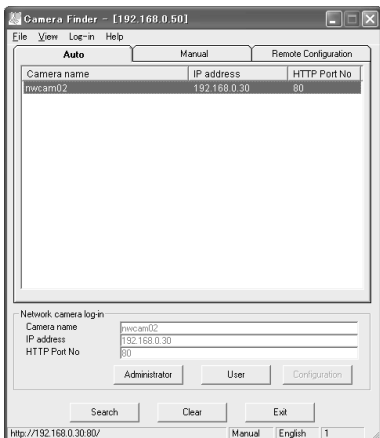
2 「Search」ボタンをクリックする

・現在ネットワーク上につながっているすべてのカメラが表示されます。

（検索結果を消去するには）

「Clear」ボタンをクリックする

3 検索されたカメラにログインするには検索一覧のお好みのカメラをクリックする

・「Network camera log-in」に選択したカメラの名称とIPアドレスが表示されます。

「User」ボタンをクリックする

・「Camera Finder」からネットワークカメラに接続するためには、「User」ボタンをクリックします。

・お使いのブラウザが起動し、「Camera Window」の画面が表示されます。

ログインせずに終了するには

「Exit」ボタンをクリックする

お願い

- 本ソフトを使用して発生したいかなる障害に対しても、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 「Camera Finder」の「Administrator」ボタンは、IK-WB02 に対しては使用できません。IK-WB02 に接続する場合には、必ず「User」ボタンをクリックしてください。
- 管理者ログインする場合は、アクセス権の設定（→ 20 ページ）を行ってください。

管理者ログイン名とパスワードを変更する

お買上げ時の管理者ログイン名とパスワードは必ず変更してください。
管理者ログインでは、カメラの設定など重要な情報の書換えを行うことができます。したがって､カメラのセキュリティを確保するために必ずログイン名とパスワードを変更してください。また、新しいログイン名とパスワードを忘れないようにしてください。

お買上げ時の管理者ログイン ID は「root」、パスワードは「ikwb」に設定されています。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「Admin」をクリックする

・画面右に Admin の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera

System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Camera Window
View Log

Admin Settings (http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

Change ID/Password

Current login ID: root
Current Password: ••••

New login ID:
New Password:
New Password(Confirm):
Change

Sound

ON OFF Set

Recording Storage

mount status: unmounted
remaining 0 KB Reload

Complete Format(remove log messages)
Quick Format(remain log messages)
Reboot IP Camera

3 「Current login ID」欄に「root」を、「Current Password」欄に「ikwb」を入力する

「New login ID」欄、「New Password」欄および「New Password（Confirm)」欄にお好みのログイン ID とパスワードを入力する

・「New Password」欄と「New Password（Confirm)」欄には、同じパスワードを入力します。

「Change」ボタンをクリックする

・新しいログイン ID とパスワードがネットワークカメラ内部に登録されます。

6 ブラウザを閉じる

・現在のログインを終了します。

・次にアクセス権の設定（→ 20 ページ）を行ってください。

アクセス権を設定する

本機にアクセスするときに、管理者ログインのユーザーIDとパスワードまたは、登録した利用者ログインのユーザーIDとパスワードを要求されるようにできます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左がConfigurationのメニューに変わります。

2 画面左で「User」をクリックする

・画面右にUserの設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

User Settings(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window
User authorization required:
ON OFF
Set
Add a user or change password:
User ID:
Password:
Confirm:
Set/Change
Delete user:
Username: guest
Delete
Current users list:
1: guest

3 「Add a user or change password」の「User ID」、「Password」に、追加したい利用者のユーザー名、パスワードを入力する

・「Confirm」には、確認用にもう一度同じパスワードを入力します。

4 「Set/Change」ボタンをクリックする

・利用者ログインとしての新しいユーザーIDとパスワードがネットワークカメラ内部に登録されます。

5 「User authorization required」の「ON」を選択する

6 「Set」ボタンをクリックする

・ユーザー名とパスワードの入力の画面が表示されます。

7 ユーザー名の欄とパスワードの欄に、管理者のログインIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックする

8 ブラウザを閉じる

・次に本機にアクセスするときに、ユーザーIDとパスワードを要求されるようになります。

・利用者ログインとして、ユーザーID「guest」、パスワード「guest」が最初から登録されています。

手動でネットワークの設定をする

手動でネットワークの接続設定を変更できます。

・ DHCP サーバを利用していない場合、または DHCP サーバがあっても利用しない場合は、IP アドレスを手動で設定します。

1 管理者ログインする

2 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

3 画面左で「Network」をクリックする

・画面右に Network の設定画面が表示されます。

4 「Manually」を選択する

・お買上げ時は「Automatically by DHCP」が選択されています。

5 「IP address」、「Subnet Mask」、「Default Gateway」、「DNS1」、「DNS2」を入力する

お願い

- サブネットマスクが不明な場合、プロバイダなどのネットワークシステム管理窓口にお問い合わせください。
- デフォルトゲートウェイについては、他のネットワークからネットワークカメラを利用しない場合は入力する必要はありませんが、入力が必要な場合は、ネットワークシステム管理窓口にお問い合わせください。

6 「Save」ボタンをクリックする

・変更した内容が保存されます。

見る・聞く・操作する

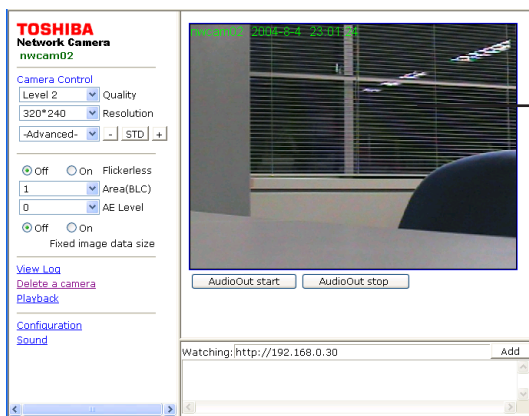
- 見る・聞く
- プレイバック機能を利用する
- アラーム画像を再生する
- ノーマル記録画像を再生する
- ログを表示する
- 話す

カメラ画像を見るには

パソコンのインターネットブラウザで、ネットワークカメラのカメラ画像を表示できます。

1 「Camera Finder」を使用して、ネットワークカメラを検索し、本カメラにログインする

・お使いのブラウザが起動し、本カメラのCamera Windowの画面が表示されます。

・「Camera Finder」を使ってネットワークカメラにログインする方法は、「検索アプリケーション「Camera Finder」を使う」(→16ページ)をご覧ください。

2 カメラからログアウト(切断)するにはブラウザを終了する

■音声を聞く

ネットワークカメラの音声入力端子に接続したマイクの音声をパソコンから出力できます。
音声の設定については74ページをご覧ください。

■Camera Window の画面

カメラ名（→57ページ）

カメラの現在日時（→58ページ）

TOSHIBA
Network Camera
nwcam02
Camera Control
Level 2 Quality
320*240 Resolution
-Advanced- - STD +
Off On Flickerless
1 Area(BLC)
0 AE Level
Off On
Fixed image data size
View Log
Delete a camera
Playback
Configuration
Sound
nwcam02 2004-8-4 23:01:24
AudioOut start
AudioOut stop
Watching: http://192.168.0.30 Add

カメラ画像設定項目 *（→28ページ）

カメラ画像

ログを表示します。*（→34ページ）

カメラの音声出力を開始します。*（→35ページ）

カメラ画像を削除します。（→30ページ）

カメラの音声出力を停止します。*（→35ページ）

プレイバック機能操作ボタン、アラームリスト、ノーマルリストを表示します。*（→31ページ）

カメラのIPアドレスとAdd（追加）ボタン（→30ページ）

カメラの入力音声を設定します。（→74ページ）

Configurationメニューを表示します。*（→56ページ）

*：利用者ログインでは、操作できません。

■カメラ画像上で右クリックしたときのメニュー

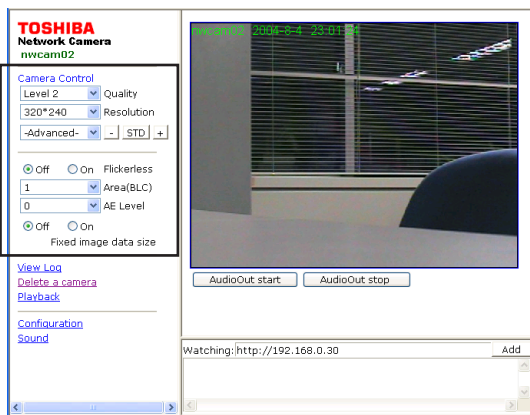
画像録画（→51ページ）

現在の表示画面を録画（→53ページ）

カメラ画像を調整する

カメラ画像の画質、解像度などを設定できます。本操作をするには管理者ログインしてください。利用者ログインではできません。

1 Camera Windowの画面左のカメラ画像設定項目で調整する

カメラ画像
設定項目

● Quality

記録／配信画像の画質を設定します。

選択値：Level1 ～ Level5 （初期値 Level2）

Level5 がいちばん高画質です。画像サイズが同一の場合、高画質にするほどファイルサイズが大きくなります。

● Resolution

記録／配信画像の解像度（画像サイズ）を設定します。

選択値：160 × 120、320 × 240、640 × 480（初期値 320 × 240）

● Advanced

以下の四つの項目をそれぞれ調整します。

Brightness ：明るさ
Contrast ：コントラスト
Saturation ：色の濃さ
Hue ：色合い

「−」ボタンをクリック ：減る（弱くなる）

「STD」ボタンをクリック ：選択している項目の調整値が初期状態に戻る
・「Advanced」を選択している場合は、Advancedのすべての項目の調整値が初期状態に戻ります。

「+」をクリック ：ふえる（強くなる）

● Flickerless

電源周波数が50Hz地域で発生する蛍光灯などによるフリッカーを低減する機能を設定します。AES モードでは機能しません。

On　　　：フリッカー補正が動作します。

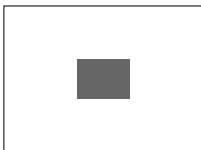
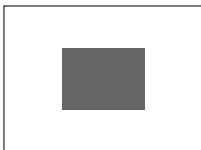
Off　　　：フリッカー補正は動作しません。

（初期値 Off）

● Area (BLC)

逆光補正（→ 10 ページ）をする場合の測光エリアを設定します。

選択値：1 ～ 5 （初期値 1）

BLC1

BLC2

BLC3

BLC4

BLC5

● AE Level

カメラが自動的に制御する画像の明るさを調整します。被写体の条件によって明るさが最適となるように調整してください。

選択値：-20 ～ 20 （初期値 0）

大きくすると明るくなり、小さくすると暗くなります。

● Fixed image data size

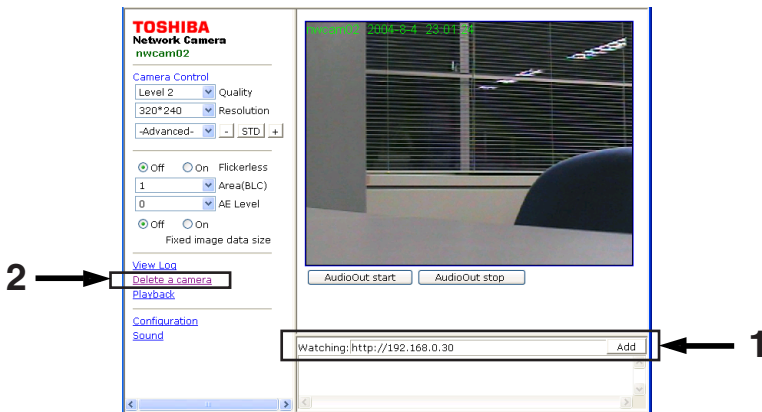
「On」に設定すると、解像度が「640 × 480」のときは、画質を何に設定してもファイルサイズは約 24KB になるように動作します。

カメラ画像を追加する

別のカメラの画像を追加して表示できます。

1 「Watching：」欄に別のカメラの IP アドレスを入力し、「Add」をクリックする

・Camera Window の画面に、別のカメラ画像が追加されます。
・Camera Window の画面には、カメラ画像を９個まで表示できます。

2 追加したカメラ画像を削除するには、削除したいカメラ画像を選択し、「Delete a camera」をクリックする

プレイバック機能を利用する

プレイバック機能を利用して、SDメモリーカード内のアラームリストやノーマルリストの記録画像を再生できます。本操作をするには管理者ログインしてください。利用者ログインではできません。

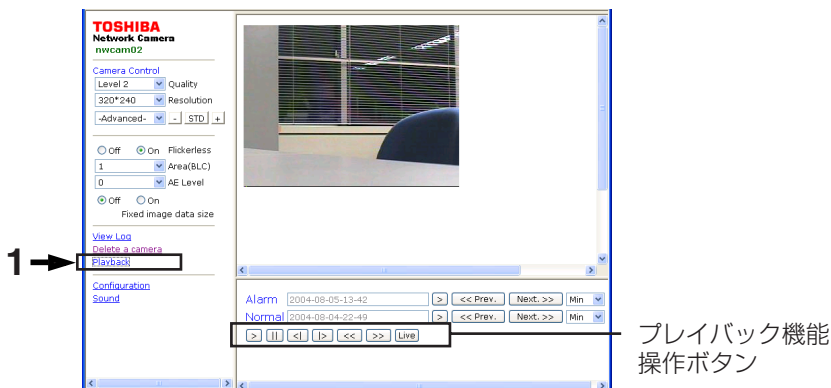
1 「Camera Window」の画面左で「Playback」をクリックする

・プレイバック機能モードになり、プレイバック機能操作ボタン、アラームリスト、ノーマルリストが表示されます。

・アラームリストやノーマルリストの画像を再生するには、32ページ、33ページをご覧ください。

2 プレイバック機能モードをやめるにはプレイバック機能操作ボタンの「Live」ボタンをクリックする

・プレイバック機能モードから現在の画像モードに戻ります。

●プレイバック機能操作ボタンについて

「 > 」ボタン	：再生します。
「 >> 」ボタン	：早送りします。
「 << 」ボタン	：早戻しします。
「 ll 」ボタン	：一時停止します。
「 l> 」ボタン	：１コマ進みます。
「 <l 」ボタン	：１コマ戻ります。
「Live」ボタン	：現在の画像モードに戻ります。

アラーム画像を再生する

SDメモリーカードに記録されているアラーム記録（→40ページ）画像を再生することができます。再生は、記録された時間と関係なく一定の間隔で行われます。解像度（画像サイズ）などは、アラームが発生したときの画像の設定によります。本操作をするには管理者ログインしてください。利用者ログインではできません。

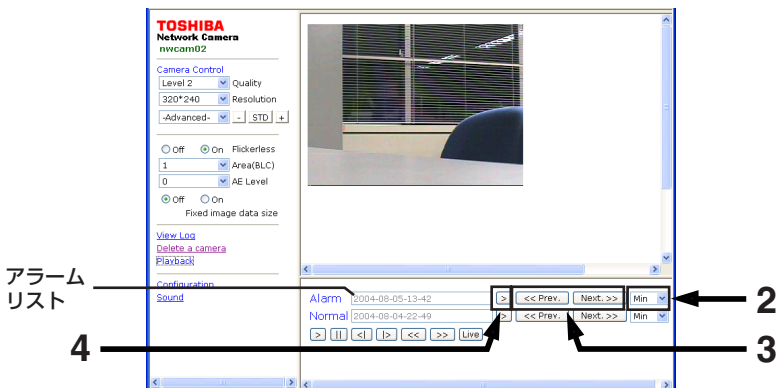
1 「Camera Window」の画面左で「Playback」をクリックし、プレイバック機能モードにする（→31ページ）

2 アラームリストの右のプルダウンメニューで、「Date」（日）、「Hour」（時）、「Min」（分）、「Sec」（秒）を選ぶ

3 アラームリストの右の「≪ Prev.」「Next. ≫」ボタンで再生したいアラームリスト選ぶ

・手順2で、Dateを選んだときは日ごと、Hourを選んだときは時間ごとのようにリストをさがせます。

4 アラームリストの右の「>」ボタンをクリックする

・選択したアラームリストの画像が再生されます。

お知らせ

- アラームリストは左からyyyy-mm-dd HH-MM-SS（年、月、日、時、分、秒）という構成になっています。
- プレイバック機能操作ボタン（→31ページ）を使って、連続再生、早送り、早戻しをすることができます。
- 再生画面から現在の画像表示画面に戻るには、「Live」ボタンをクリックします。
- アラーム再生中は、新しいアラームを受け付けません。

ノーマル記録画像を再生する

SDメモリーカードに記録されているノーマル記録（→40ページ）画像を再生することができます。再生は、記録された時間と関係なく一定の間隔で行われます。解像度（画像サイズ）などは、記録時の設定によります。本操作をするには管理者ログインしてください。利用者ログインではできません。

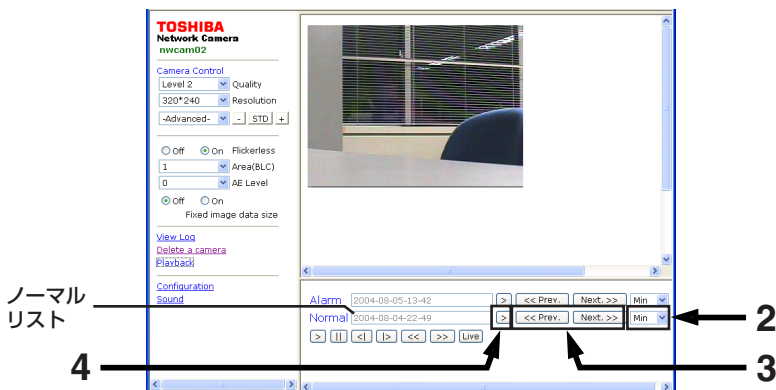
1 「Camera Window」の画面左で「Playback」をクリックし、プレイバック機能モードにする（→31ページ）

2 アラームリストの右のプルダウンメニューで、「Date」（日）、「Hour」（時）、「Min」（分）を選ぶ

3 ノーマルリストの右の「≪ Prev.」「Next. ≫」ボタンで再生したいノーマルリストを選ぶ

・手順2で、Dateを選んだときは日ごと、Hourを選んだときは時間ごとのようにリストをさがせます。

4 ノーマルリストの右の「>」ボタンをクリックする

・選択したノーマルリストの画像が再生されます。

お知らせ

- ノーマルリストは左からyyyy-mm-dd HH-MM-SS（年、月、日、時、分、秒）という構成になっています。
- プレイバック機能操作ボタン（→31ページ）を使って、連続再生、早送り、早戻しをすることができます。
- 再生画面から現在の画像表示画面に戻るには、「Live」ボタンをクリックしてください。
- 再生中は、ノーマル記録できません。

ログを表示する

ログの一覧を表示できます。本操作をするには管理者ログインしてください。利用者ログインではできません。

1 「Camera Window」の画面左で「View log」をクリックする

・ログの一覧画面が表示されます。
・ログの表示内容については「ログの表示について」(→ 86 ページ)をご覧ください。

お知らせ

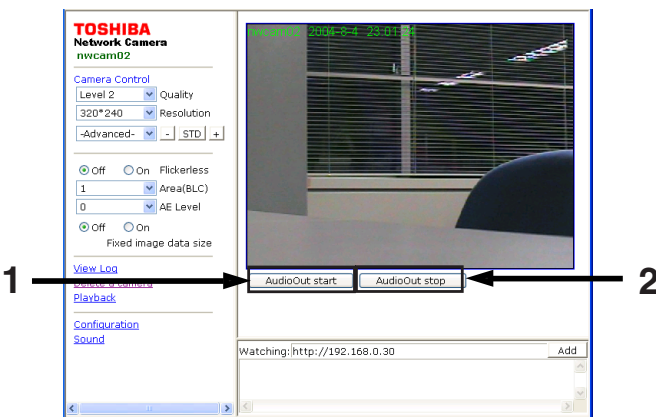
- 「Clear」ボタンをクリックすると、ログの内容が削除されます。
- カメラ画像の画面に戻るには、画面左の「Camera Window」をクリックします。

話す

パソコンにマイクを接続し、マイクの音声をカメラに接続したスピーカーなどから出力できます。本操作をするには管理者ログインしてください。利用者ログインではできません。

1 カメラ画像の下の「Audio Out start」ボタンをクリックする

・音声出力モードになり、パソコンのマイクから入力した音声が、カメラに接続したスピーカーなどから出力されます。

2 音声出力モードをやめるには「Audio Out stop」ボタンをクリックする

お知らせ

- カメラの音声出力端子に、音声出力機器（アンプ内蔵スピーカーなど）を接続してください。（アンプのないスピーカーをつないでも音声は出ません。）
- パソコンに接続するマイクについては、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 同時に複数のパソコンの音声は出力できません。（一台のパソコンに限られます。）
- 音声出力モードの場合は、カメラからの音声をパソコンから出力できません。（→ 26ページ）

記録する

- 画像記録について
- SDメモリーカードに画像を記録する
- FTPサーバに画像を記録する
- パソコンに画像を記録する

画像記録について

ネットワークカメラは必要に応じて画像を記録することができます。記録可能な媒体とその内容は以下のとおりです。

記録可能な媒体	記録できる内容
SDメモリーカード	・アラーム記録（→40ページ）で設定されたアラーム記録画像 （外部アラーム画像／モーション検出時画像） ・ノーマル記録（→40ページ）で設定されたノーマル記録画像
FTPサーバ	・スケジュールによる定期記録画像 ・アラームによる記録画像 ・EXTコントロールによる記録画像
パソコン	・「Image Recording」を使って記録した画像（JPEG）（→51ページ） ・「Image Recording」を使って記録した動画（AVI）（→51ページ） ・「Save Current Picture As」による静止画像（→53ページ）

SD メモリーカードに画像を記録する

ネットワークカメラに挿入したSDメモリーカードに、外部アラーム時画像、モーション検出時画像、ノーマル記録画像を記録することができます。

アラーム画像の記録は、先に「Alarm 設定」（→64ページ）を行ってから、以下の手順で記録設定をしてください。

記録設定

1 SD メモリーカードを装着する

・SD CARD 挿入口（→5ページ）にSDメモリーカードを挿入し、「LOCK」方向に回転片を回しロックします。

・Admin 設定の「Complete Format」または「Quick Format」をクリックしてフォーマット（→63ページ）を行うと、SDメモリーカード内のファイルを削除できます。

2 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

・管理者ログインしていない場合は「Configuration」が表示されないため、管理者ログインをしてください。

3 画面左で「Recording」をクリックする

・画面右に Recording の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

Recording Settings(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

Alarm Recording
External Alarm ○ON ◉OFF
Motion Detection ○ON ◉OFF
Pre-Recording: 10
Post-Recording: 10
Interval(s): 1
Save

Normal
○ON ◉OFF
Interval(s): 1
Timer Association ○ON ◉OFF
Start: 08 am Stop: 05 pm
Save

Overwrite
○ON ◉OFF
Save

go to "Alarm Settings"

4 各項目を設定する

■ Alarm Recording （アラーム記録）

● External Alarm（外部アラーム）

ON ：外部アラーム発生時に画像を記録します。

OFF：外部アラーム発生時に画像を記録しません。

● Motion Detection（モーションセンサー）

ON ：モーション検出時に画像を記録します。

OFF：モーション検出時に画像を記録しません。

● Pre-Recording（プリ記録）

プリ記録は、アラームが発生した直前の画像を記録する機能です。ここでは記録する枚数を設定します。アラームが発生した瞬間の画像は含まれません。

● Post-Recording（ポスト記録）

ポスト記録は、アラームが発生した瞬間から直後の画像を記録する機能です。ここでは記録する枚数を設定します。

● Interval(s)（記録周期）

プリ記録およびポスト記録の記録周期を設定します。

■ Normal（ノーマル記録）

ON ：記録周期、タイマー連動にしたがって画像を記録します。

OFF：ノーマル記録をしません。

● Interval(s)（記録周期）

ノーマル記録の記録する周期を設定します。

● Timer Association（タイマー連動）

ON ：タイマー連動をONにします。

OFF：タイマー連動をOFFにします。

「タイマー連動」を「ON」にした場合、記録する「開始」時刻と「終了」時刻を設定してください。

■ Overwrite

ON ：記録中にSDメモリーカードが一杯になった場合、古いものから順に上書きします。

OFF：記録中にSDメモリーカードが一杯になった場合、記録を中止します。

5 設定項目の下にある「Save」ボタンをクリックする

・変更内容が保存されます。

お知らせ

- アラーム1件あたりの全記録枚数は、プリ記録枚数＋ポスト記録枚数となります。
- 外部アラームまたはモーション検出をするには、アラーム設定（→64ページ）の「External Alarm Detect」で「ON」または「Motion Detect」で「Enable」を選んでください。

FTP サーバに画像を記録する

FTP サーバを使うことによって、大容量で定期的な画像の転送・保存管理が可能になります。FTP サーバに記録できる画像は「スケジュールによる定期記録データ」、「アラームによる記録データ」、または「EXT コントロールによる記録データ」です。

記録設定

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。
・管理者ログインしていない場合は「Configuration」が表示されないため、管理者ログインをしてください。

2 画面左で「FTP client」をクリックする

・画面右に FTP client の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

FTP Client Settings(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window
FTP General Settings
Ftp server
User ID:
Password:
Port Number: 21
Mode PORT PASV
Connection to FTP Server
Stay Connect
Re-connect
Connection to FTP Enable
Periodic
External Alarm Detection
Motion Detection
EXT Control
OFF
Save Settings

3 各項目を設定する

■ FTP General Settings

FTP サーバに接続するための設定をします。

● **FTP sever（FTP サーバ）**

以下のどちらか一つを選んで正しく入力してください。

・サーバ名

・IP アドレス

● **User ID（ユーザ ID）**

サーバへのアクセス権限を取得しているユーザに限ります。
詳しくは FTP サーバのシステム管理者にお問い合わせください。

● **Password（パスワード）**

上記ユーザ ID で登録したパスワードを入力してください。

● **Port Number（FTP ポート番号）**

通常は「21」を入力してください。（半角）

お願い

- 記録を契約しているプロバイダ、またはネットワーク管理窓口からの指示がない限り、**ポート番号は絶対に変更しないでください。**

● **MODE（転送モード）**

PORT（アクティブモード）： 通常はこちらを選んでください。

PASV（パッシブモード）： 転送モードが PORT（アクティブモード）ではカメラのネットワーク環境がFirewallなどで防御されている場合、外側のFTPサーバからのアクセスができないことがあります。この場合は PASV（パッシブモード）を選んでください。

Connection to FTP Server

・スケジュールによる定期記録など、転送の頻度が多いデータの場合、「Stay Connect」（接続したままにする）を選んでください。高速に記録が行えます。

・転送の頻度が比較的少ないデータの場合、「Re-connect」（記録のたびにサーバと再接続する）を選んでください。ファイル 1 枚単位で、送信のたびにログイン／ログアウトの処理が行われます。

お知らせ

- スケジュールによる記録の場合、スケジュール開始1分前にサーバに自動ログインを行います。スケジュール終了となっても内部的に転送しきれていない画像データがある場合、それらの画像データをFTPサーバへすべて転送するため、FTPサーバからの自動ログアウトは必ずしもスケジュールの終了時間とは一致しません。
- アラームによる記録の場合、「Stay Connect」（接続したままにする）を選んでも、アラーム入力のたびにログイン／ログアウトを行います。アラームが重複した場合（転送中に他のアラームを受け付けた場合）には、最後のアラームの画像データを転送したあとにログアウトを行います。

● Connection to FTP Enable

FTP サーバに記録させる項目を以下から一つ選びます。

・「Periodic」（スケジュールによる定期記録）（→ 44 ページ）

・「Extern Alarm Detection」（外部アラーム検出による記録）（→46ページ）

・「Motion Detection」（モーション検出による記録）（→ 46 ページ）

・「EXT Control」（EXT コントロールによる記録）（→ 48 ページ）

・「OFF」（FTP サーバに記録しない）

ここで選んだ項目の設定を行ってください。それぞれの設定内容は、次ページ以降をご覧ください。

4 設定項目の下にある「Save Settings」ボタンをクリックする

・変更内容が保存されます。

FTP サーバに画像を記録する（つづき）

■ Periodic FTP by Schedule（スケジュールによる定期記録）

スケジュールによる定期記録の設定をします。

・記録を実行するには、「Connection to FTP Enable」（→ 43 ページ）で「Periodic」を選んでください。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Periodic FTP by Schedule

Monday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2
Tuesday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2
Wednesday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2
Thursday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2
Friday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2
Saturday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2
Sunday	⦿ OFF	○ All Day	○ Timer Pattern1	○ Timer Pattern2

Timer Pattern1 Start: 08 am Stop: 05 pm
Timer Pattern2 Start: 08 am Stop: 05 pm
Interval(s) 1
○ File Name(Pattern-1): yymmddHHMMSS00.jpg
⦿ File Name(Pattern-2): LV yyyymmddHHMMSS***N.jpg
Server Path:
Save Settings

1）記録スケジュールを設定する

・各曜日の記録内容のいずれかにチェックを入れてください。

「OFF」：記録は行いません。

「All Day」：終日記録を行います。

「Timer Pattern1」：「Timer Pattern1」で設定した開始時刻と終了時刻の間で記録を行います。

「Timer Pattern2」：「Timer Pattern2」で設定した開始時刻と終了時刻の間で記録を行います。

2）タイマパターンを設定する

・「Timer Pattern1」、「Timer Pattern2」の２種類を設定し、使い分けることができます。

開始時刻、終了時刻とも 00am ～ 11pm の範囲で設定できます。

3）Interval(s)（記録周期）を設定する

・設定した時間（秒）に１枚の割合で記録します。

・設定範囲は１～10 です。

・設定内容は「All Day」、「Timer Pattern1」、「Timer Pattern2」に反映されます。

お知らせ

● 解像度（画像サイズ）や回線状態などによって、変動する場合があります。

4）File Name（記録ファイル名）を設定する

・2 パターンからひとつを選び、以下の（keyword）部分に該当する文字を半角英数字で入力してください。

（例）

パターン1：　(keyword) yy mm dd HH MM SS 00.JPG

パターン2：　LV (keyword) yyyy mm dd HH MM SS ***N.JPG

のように表示されます。

お知らせ

- 次の文字は入力できません。
  ¥ / : ; , ” | ? * < >

それぞれの意味は以下のとおりです。

(keyword)	ユーザ定義のキーワードを半角英数字で入力してください。
yymmdd	年月日を示します。（例；2004年1月1日 → 04 01 01）
HHMMSS	時分秒を示します。（例：23時59分00秒 → 23 59 00）
00	固定表示です。

LV	スケジュールによる定期記録で記録されたファイルであることを示します。
(keyword)	ユーザ定義のキーワードを半角英数字で入力してください。
yyyymmdd	年月日を示します。（例；2004年1月1日 → 2004 01 01）
HHMMSS	時分秒を示します。（例：23時59分00秒 → 23 59 00）
***	もしも同じときに複数の画像を記録した場合、3桁の数字で順番を示します。数字が大きいほど画像は最新になります。
N	固定表示です。

5）Sever Path（記録先ディレクトリ）を入力する

・ファイルを記録するサーバのディレクトリを設定します。不明の場合は、FTP サーバ管理者にお問い合わせください。

6）設定項目の下にある「Save Settings」ボタンをクリックして設定を保存する

・変更内容が保存されます。

■FTP by External Alarm/Motion Detection（外部アラーム／モーション検出による記録）

外部アラーム／モーション検出による記録を設定します。

・外部アラームまたはモーション検出をするには、アラーム設定（→64 ページ）の「External Alarm Detect」で「ON」または「Motion Detect」で「Enable」を選んでください。
・記録を実行するには、「Connection to FTP Enable」（→43ページ）で「Extern Alarm Detection」または「Motion Detection」を選んでください。

TOSHIBA Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

FTP by External Alarm/Motion Detection

Pre-Recording: 1 frames
Post-Recording: 1 frames
Interval(s) 1
File Name: (EX/MD) yyyymmddHHMMSS***N--A.jpg
Server Path:
Save Settings

FTP by EXT Control

Interval(s) 1
File Name(Pattern-1): yymmddHHMMSS .jpg
File Name(Pattern-2): yyyymmddHHMMSS .jpg
Server Path:
Save Settings

Image Accumulation to SD memory card

Image Accumulation ON OFF
Restriction No limit hours
Interval(s) 1
Overwrite ON OFF
Re-transfer trigger When Network Recovers
When EXT Control is opened
Re-transfer interval 1
Check FTP status(sec) 1
Save Settings

go to "Alarm Settings"
go to "Mail Settings"

1）Pre-Recording（プリ記録）枚数を設定する

・0～30 枚までの範囲で数字（半角）を入力してください。

2）Post-Recording（ポスト記録）枚数を設定する

・0～1000 枚までの範囲で数字（半角）を入力してください。

お知らせ

● 回線状況や記録周期などによって、記録枚数が減少する場合があります。

3）Interval(s)（記録周期）を設定する

・設定した時間（秒）に 1 枚の割合で記録します。
・設定範囲は 1 ～ 10 です。

お知らせ

● 解像度（画像サイズ）や回線状況などによって変動する場合があります。

4）File Name（記録ファイル名）を入力する

・以下の（keyword）部分に該当する文字を半角英数字で入力してください。

（例）EX (keyword) yyyy mm dd HH MM SS ***N--A.JPG
　　のように表示されます。

お知らせ

- 次の文字は入力できません。
  ￥ / : ; , ”　| ? *　< >

それぞれの意味は以下のとおりです。

EX/MD	先頭に「EX」と表示されている場合は、外部アラーム検出時のファイルであることを示します。 先頭に「MD」と表示されている場合は、モーション検出時のファイルであることを示します。
(keyword)	ユーザ定義のキーワードを半角英数字で入力してください。
yyyymmdd	年月日を示します。（例；2004年1月1日 → 2004 01 01）
HHMMSS	時分秒を示します。（例：23時59分00秒 → 23 59 00）
***	もしも同じときに複数の画像を記録した場合、3桁の数字で順番を示します。数字が大きいほど画像は最新になります。
N	固定表示です。
--	アラーム発生順の件数積算値です。 件数が99をこえると、00にリセットされ、そこからまた新たに加算されていきます。
A/B/C	A：プリ記録画像を示します。 B：アラームが発生した瞬間の画像を示します。 C：ポスト記録画像を示します。

5）Sever Path（記録先ディレクトリ）を入力する

・ファイルを記録するサーバにディレクトリを設定します。不明の場合はFTPサーバ管理者にお問い合わせください。

6）設定項目の下にある「Save Settings」ボタンをクリックして設定を保存する

・変更内容が保存されます。

FTP サーバに画像を記録する（つづき）

■ FTP by EXT Control（EXT コントロールによる記録）

EXT コントロールによる記録の設定をします。

・アラーム設定（→ 64 ページ）の「External Alarm Detect」で「EXT」を選んでください。

・記録を実行するには、「Connection to FTP Enable」（→ 43 ページ）で「EXT Control」を選んでください。

1）Interval(s)（記録周期）を設定する

・設定した時間（秒）に 1 枚の割合で記録します。

・設定する時間を数字（半角）で入力してください。

お知らせ

● 解像度（画像サイズ）や回線状況などによって変動する場合があります。

2）File Name（記録ファイル名）を入力する

・2 パターンからひとつを選び、以下の（keyword1）と（keyword2）部分に該当する文字を、半角英数字で入力してください。

（例）パターン 1：　(keyword1) yy mm dd HH MM SS (keyword2).JPG
　　　パターン 1：　(keyword1) yyyy mm dd HH MM SS (keyword2).JPG
　　のように表示されます。

お知らせ

● 次の文字は入力できません。
￥ / : ; , ”　| ? *　< >

それぞれの意味は以下のとおりです。

(keyword1)	ユーザ定義のキーワードを半角英数字で入力してください。
yymmdd	年月日を示します。（例；2004年1月1日 → 04 01 01）
yyyymmdd	年月日を示します。（例；2004年1月1日 → 2004 01 01）
HHMMSS	時分秒を示します。（例：23時59分00秒 → 23 59 00）
(keyword2)	ユーザ定義のキーワードを半角英数字で入力してください。

3）Sever Path（記録先ディレクトリ）を入力する

・ファイルを記録するサーバにディレクトリを設定します。不明の場合は FTP サーバ管理者にお問い合わせください。

4）設定項目の下にある「Save Settings」ボタンをクリックして設定を保存する

・変更内容が保存されます。

■Image Accumulation to SD Memory Card（画像のSDメモリーカード蓄積）

回線断、サーバダウンなどの障害によってサーバに画像を記録できなかった場合、SD メモリーカードに画像を蓄積しておくかどうかを設定します。蓄積されたものは、回線が復活するなどしたときに、FTP サーバに転送されます。

1）Image Accumulation（画像の蓄積）をするかしないかを設定する

・SD メモリーカードに画像を蓄積する場合「ON」を、しない場合は「OFF」を選んでください。

2）Restriction（蓄積時間制限）を設定する

・蓄積しておく時間をプルダウンメニューで選んでください。

（1 ～ 24（単位：時間）、No limit（無制限））

3）Interval(s)（記録周期）を設定する

・蓄積される画像の記録周期（単位：秒）を設定します。

・設定する時間を数字（半角）で入力してください。

お知らせ

- 「Image Accumulation」を「ON」に設定してから「記録周期」の設定を行ってください。

4）Re-transfer trigger（再転送のきっかけ）を設定する

・蓄積された画像を FTP サーバに再転送するきっかけを選びます。

When Network Recovers：回線が復活したとき

When EXT Control is opened：EXT コントロールで接点がオープンしたとき

5）Re-transfer interval（再転送の間隔）を設定する

・蓄積された画像を再転送する際の間隔（単位：秒）を設定します。

・設定する時間を数字（半角）で入力してください。

6）FTPの状態の確認を設定する

・「Check FTP status(sec)」に、FTP の状態を確認する周期をプルダウンメニューで選んでください。

7） 設定項目の下にある「Save Settings」ボタンをクリックして設定を保存する

・変更内容が保存されます。

お知らせ

- SD メモリーカードは、Admin 設定の「Complete Format」または「Quick Format」をクリックするとフォーマットできます。（→ 63 ページ）
- アラーム時に SD メモリーカードに記録するように設定（→ 40 ページ）していたときは、「Image Accumulation」の ON ／ OFF に関係なく、アラーム時、SD メモリーカードに記録されます。

FTP サーバに画像を記録する（つづき）

ファイルの転送順序

■スケジュールによる定期記録の場合

基本的に、記録された時間の順序どおりに転送されますが、回線の状態によっては以下のような処理をすることがあります。

1）回線状態によって転送に遅延が生じた場合、転送サイクルの合間に送れなかった古いファイルを転送することがあります。
2）転送スケジュール終了時刻に達しても送りきれなかったファイルがある場合は、スケジュール終了後もファイル転送を最後まで行います。

お知らせ

- ネットワークやFTPサーバの状態によってファイルを転送できない場合があります。その場合、SD メモリーカード内にデータのバックアップを取ることが可能です。ネットワーク設定の FTP 記録設定で、「Image Accumulation to SD Memory Card」の「Image Accumulation」を「ON」に設定してください。（→ 49 ページ）この場合、上記の項目 2）の要領で FTP サーバに転送されます。

パソコンに画像を記録する

パソコンに JPEG ファイルや AVI ファイルとして記録できます。

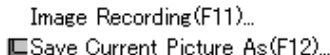
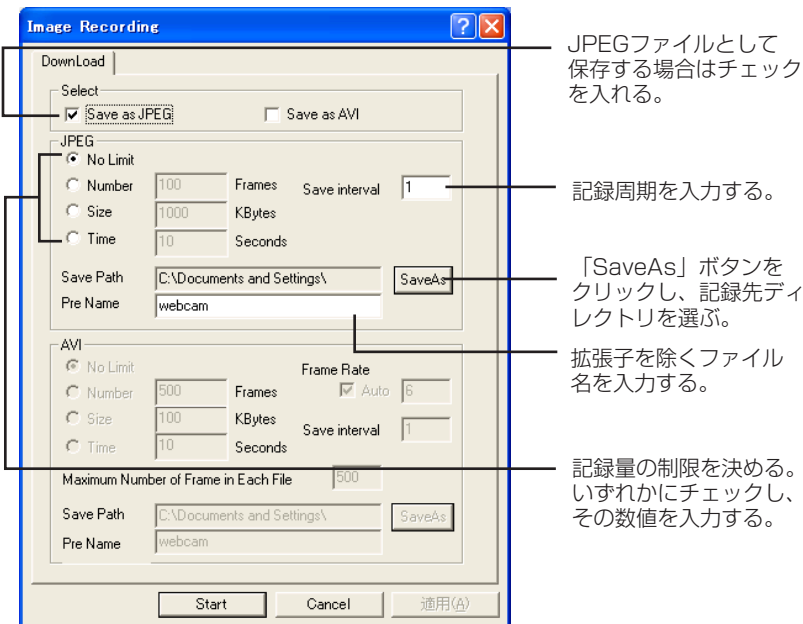



Image Recording 機能

1 「Camera Window」のカメラ画像上で右クリックする

・画面に操作メニューが表示されます。

Image Recording(F11)...
Save Current Picture As(F12)...

2 「Image Recording」をクリックする

・Image Recording の設定画面画が表示されます。

3 記録の設定をする

JPEG ファイルとして記録する場合

AVI ファイルとして記録する場合

4 「Start」ボタンをクリックする

・記録が始まります。

5 記録を止めるには、カメラ画像上で右クリックし、表示された操作メニューから「Stop Image Recording」をクリックする

現在の画像を静止画で記録する

1 「Camera Window」のカメラ画像上で右クリックする

・画面に操作メニューが表示されます。

Image Recording(F11)...
Save Current Picture As(F12)...

2 「Save Current Picture As」をクリックする

・保存先の場所とファイル名を指定する画面が表示されます。

3 保存場所とファイル名を入力します。

・好きな場所に好きなファイル名で保存できます。

・「Save Current Picture As」をクリックしたときの静止画像が保存されます。

設定する

- 設定のしかた
- System設定
- User設定
- Admin設定
- Alarm設定
- Network設定
- Mail設定
- FTP client設定
- FTP server設定
- DDNS設定
- Recording設定
- Audio設定
- バージョンアップをするには
- 設定をパソコンに保存するには

設定のしかた

ネットワークカメラに対する設定は、管理者だけができます。「Camera Window」の画面の「Configuration」をクリックすることによって、設定項目が選択できます。

一般的な設定方法

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

- 画面左がConfigurationのメニューに変わります。
- 管理者ログインしていない場合は「Configuration」が表示されないため、管理者ログインをしてください。

2 画面左のConfigurationメニューの中から設定したい項目をクリックする

- 画面右にクリックした項目の設定画面が表示されます。

3 各項目を設定する

- 設定を反映させるには、項目の下にある「Change」ボタン、「Save」ボタン、「Save Settings」ボタン、「Set」ボタンなどをクリックしてください。
- 設定後、カメラ画像の画面に戻るには、画面左の「Camera Window」をクリックしてください。
- go to“設定項目名”（例：go to“Mail Settings”）が表示されている画面では、それをクリックするとその設定画面が表示されます。

System 設定

カメラ名の変更や時刻設定などができます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「System」をクリックする

・画面右に System の設定画面が表示されます。

TOSHIBA Network Camera	System Setting(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window
System User Admin Alarm Network Mail FTP client FTP server DDNS Recording Camera Window View Log	Camera name nwcam02 Change Camera's time: 2004-10-8 8:17:0 Date-Time Displaying Format yyyy-mm-dd HH:MM:SS Text Color green Change NTP: NTP Server: Adjusting Cycle: 24 hours Input new time: Synchronize with PC's time Date 2004/10/9 Time 0:20:26 Time Zone: GMT-07:00 Daylight Saving ON OFF Adjust Restore factory default configuration Reboot IP Camera Firmware update Export current configurations Import new configurations

3 各項目を設定する

●カメラ名を変更する

1)「Camera name」にカメラ名を入力します。(初期値:nwcam02)
　(半角英数字 18 文字まで)

2)「Change」ボタンをクリックします。

・このカメラ名はカメラ画像といっしょに表示される名称となります。

System 設定（つづき）

●日時表示形式を設定する

1）「Date-Time Displaying Format」をプルダウンメニューで選択します。

・yyyy-mm-dd HH:MM:SS（例：2004-9-15 14:23:32）

・dd Mmm yyyy HH:MM:SS（例：15 Sep 2004 14:23:32）

・mm-dd-yyyy HH:MM:SS（例：9-15-2004 14:23:32）

（初期値：yyyy-mm-dd HH:MM:SS）

2）「Change」ボタンをクリックします。

●日時表示の色を設定する

1）「Text Color」をプルダウンメニューで選択します。

red/green/blue/white/black（初期値：green）

2）「Change」ボタンをクリックします。

● NTP サーバを使って時刻を合わせる

1）「NTP」にチェックを入れます。（初期値：チェックなし）

2）「NTP Server」に NTP Server のホスト名を入力します。

3）「Adjusting Cycle」（何時間おきに時刻調整をするか）をプルダウンメニューで選択します。（初期値：24 時間）

4）「Adjust」ボタンをクリックします。

●時刻を合わせる

1）「Synchronize with PC's time」のチェックをはずします。

2）「Date」を半角数字と「/」で入力します。（例：2004/09/20）

3）「Time」を半角数字と「:」で入力します。（例：14:23:32）

4）「Adjust」ボタンをクリックします。

・「Synchronize with PC's time」にチェックを入れると、パソコンの時刻と同期します。（初期値：チェックあり）

●タイムゾーンを設定する

1）「Time Zone」をプルダウンメニューで選択します。

2）「Adjust」ボタンをクリックします。

●サマータイムの設定について

日本にはサマータイムがないので、必ず「Daylight saving」（サマータイム）は、「OFF」で使ってください。（初期値：OFF）

■設定を初期値に戻す

設定内容を初期値（お買上げ時の状態）に戻すことができます。

1）「Restore factory default configuration」をクリックします。

初期値に戻す確認メッセージが表示されます。

2）「OK」をクリックします。

■ネットワークカメラを再起動する

ネットワークカメラを再起動することができます。

1)「Reboot IP Camera」をクリックします。
 再起動の確認メッセージが表示されます。

2)「OK」をクリックします。

■バージョンアップする

ネットワークカメラのファームウェアをバージョンアップすることができます。

「Firmware update」をクリックします。

詳しくは「バージョンアップをするには」(→75ページ)をご覧ください。

バージョンアップをすると設定が初期化されますので、バージョンアップの前にはカメラの設定内容をパソコンに保存しておいてください。

■設定をパソコンに保存する

ネットワークカメラの設定をパソコンに保存することができます。

「Export current configurations」をクリックします。

詳しくは「設定をパソコンに保存するには」(→77ページ)をご覧ください。

■パソコンに保存した設定を取り込む

パソコンに保存した設定を、ネットワークカメラに取り込むことができます。

「Import new configurations」をクリックします。

詳しくは「設定をパソコンに保存するには」(→77ページ)をご覧ください。

User 設定

アクセス権を設定することができます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「User」をクリックする

・画面右に User の設定画面が表示されます。

3 各項目を設定する

●ユーザー名とパスワードを要求する画面を出す

1)「User authorization required」の「ON」にチェックを入れます。(初期値　OFF)

2)「Set」ボタンをクリックします。

・本カメラにアクセスしたときに、ユーザー名とパスワードを要求されるようになります。

●ユーザー名とパスワードを登録する

1）「Add a user or change password」の「User ID」、「Password」、「Confirm」に、追加したい利用者のユーザー名、パスワード、確認のために再パスワードを入力します。

2）「Set/Change」ボタンをクリックします。

・ユーザー名とパスワードが本カメラに登録されます。

●ユーザー名を削除する

1）削除したい「User name」をプルダウンメニューで選択します。

2）「Delete」ボタンをクリックします。

Admin設定

管理者ログイン名とパスワードを変更することやSDメモリーカードの残量を見ることができます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左がConfigurationのメニューに変わります。

2 画面左で「Admin」をクリックする

・画面右にAdminの設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera

System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Camera Window
View Log

Admin Settings (http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

Change ID/Password
Current login ID: root
Current Password: ••••

New login ID:
New Password:
New Password(Confirm):
Change

Sound
ON OFF Set

Recording Storage
mount status: unmounted
remaining 0 KB Reload

Complete Format(remove log messages)
Quick Format(remain log messages)
Reboot IP Camera

3 各項目を設定する

●管理者ログインIDとパスワードを変更する

1）「Current login ID」、「Current Password」に現在のログインID、現在のパスワードを入力します。

2）「New login ID」、「New Password」および「New Password(Confirm)」に、新しいログインID、新しいパスワード、もう一度新しいパスワードを入力します。

3）「Change」ボタンをクリックします。

●音声を設定する

利用者ログインでもカメラの音声が聞けるようにできます。

1)「Sound」を「ON」または「OFF」に設定します。

ON： 利用者ログインでもカメラの音声が聞けます。
（「Audio Settings」(→74ページ）で、音声の設定ができます。）

OFF： 利用者ログインではカメラの音声が聞けません。
（利用者ログインでは「Audio Settings」(→74ページ）が表示できません。）

2)「Set」ボタンをクリックします。

● SDメモリーカードの残量を見る

「Reload」ボタンをクリックします。

● SDメモリーカードをフォーマットする

「Complete Format」または「Quick Format」をクリックします。

このカメラ用にSDメモリーカードがフォーマットされます。
「Complete Format」：カード内のすべての内容が消去されます。
（「Complete Format」を行ったログだけ残ります。）
「Quick Format」 ：カード内のログ以外の内容が消去されます。

●カメラを再起動する

「Reboot IP Camera」をクリックします。

お願い

- SDメモリーカードの入れ換えは、いったんカメラの電源を切って、カードを入れ換えたあと、電源を再度入れてください。PoEで動作させているときは、LANケーブルを一度抜いて、SDメモリーカード入れ換えたあと、LANケーブルを挿入してください。

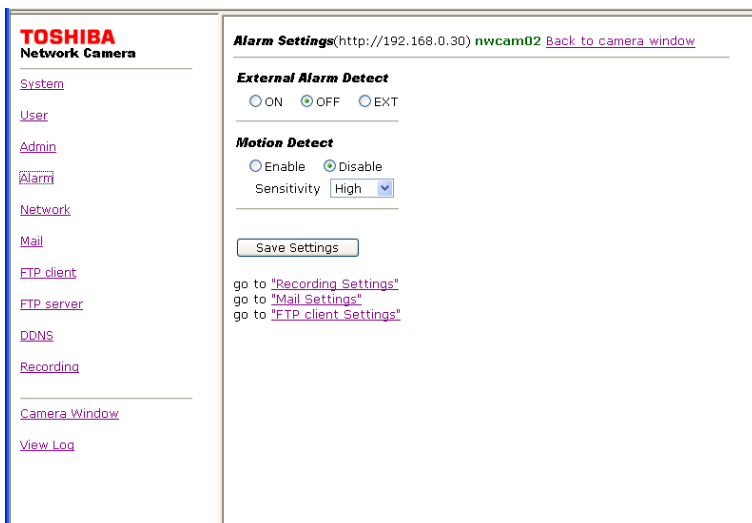
Alarm 設定

外部アラームの設定とモーションセンサーの設定ができます。アラーム入力端子（→80ページ）にセンサーなどを取り付けると、センサーが異常を検出したときなどにアラームを通知させることができます。たとえば、ドアにセンサーを取り付ければ、ドアの開閉時にアラームを通知することができます。また、モーションセンサーが働くように（「Motion Detect」を「Enable」に）設定すると、画面の変化を検知してアラームを通知します。
また、EXTコントロールの設定ができます。EXT Controlを選択すると、外部から記録開始のコントロールができます。EXT Controlを使う場合も、アラーム入力端子に接続します。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左がConfigurationのメニューに変わります。

2 画面左で「Alarm」をクリックする

・画面右にAlarmの設定画面が表示されます。

3 各項目を設定する

●外部アラームを設定する

1）「External Alarm Detect」を以下から選択します。

ON　：外部アラームを検知します。
OFF　：外部アラームを検知しません。
（初期値：OFF）

2）「Save Settings」ボタンをクリックします。

●モーションセンサーを設定する

1）「Motion Detect」を以下から選択します。

Enable　：モーションセンサーが働きます。

Disable　：モーションセンサーが働きません。

（初期値：Disable）

2）「Sensitivity」（感度）をプルダウンメニューで選択します。

High　：小さな明暗の変化でも検知します。

Middle　：「High」と「Low」の中間です。

Low　：大きな明暗の変化があった場合に検知します。

（初期値：Middle）

※異常事態でなくても頻繁にアラームが検出される場合は、感度を下げてください。

3）「Save Settings」ボタンをクリックします。

● EXT コントロールを使う

1）「External Alarm Detect」で、「EXT」を選択します。

2）「Save Settings」ボタンをクリックします。

お知らせ

- アラーム時の記録の設定については、「Alarm Recording（アラーム記録）」（→40ページ）、「FTP by External Alarm/Motion Detection（外部アラーム／モーション検出による記録）」（→ 46 ページ）をご覧ください。
  EXT コントロール時の記録の設定については、「FTP by EXT Control（EXT コントロールによる記録）」（→ 48 ページ）をご覧ください。
- アラーム時にはメールを送ることができます。設定については、「Mail設定」（→68ページ）をご覧ください。

Network 設定

ネットワークに接続するためのIPアドレスなどの設定をします。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左がConfigurationのメニューに変わります。

2 画面左で「Network」をクリックする

・画面右にNetworkの設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera

System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Camera Window
View Log

Network(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

Connection Settings

Manually
IP address 192.168.0.30
Subnet mask 255.0.0.0
Default gateway 0.0.0.0
DNS 1 localdomain
DNS 2 null)
Automatically by DHCP

Save

HTTP Settings

HTTP Port Number: 80

Change

3 各項目を設定する

●接続の設定をする

1）IPアドレスを手動で設定する場合は、「Manually」にチェックを入れます。
IPアドレスをDHCPサーバから自動で取得する場合は、「Automatically by DHCP」にチェックを入れます。
（初期値：「Automatically by DHCP」にチェック）

2）「Manually」にチェックを入れた場合は、「IP address」、「Subnet Mask」、「Default Gateway」、「DNS1」、「DNS2」を入力します。

3）「Save」ボタンをクリックします。

●HTTPポート番号を設定する

1）「HTTP Port Number」にHTTPポート番号を入力します。
・通常は80を入力します。（初期値：80）

2）「Change」ボタンをクリックします。

お願い

- サブネットマスクが不明な場合、プロバイダなどのネットワークシステム管理窓口にお問い合わせください。
- デフォルトゲートウェイについては、他のネットワークからネットワークカメラを利用しない場合は入力する必要はありませんが、入力が必要な場合は、ネットワークシステム管理窓口にお問い合わせください。
- IPアドレスやHTTPポート番号を変更したあと、ネットワークカメラに再接続する場合には、ブラウザに入力したIPアドレスとHTTPポート番号が変更したものであることを必ず確認してください。

Mail 設定

外部アラーム発生、モーション検出、SD メモリーカードのエラーなどのときに 10件までの送信先にメールを送信することができます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「Mail」をクリックする

・画面右に Mail の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera

System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Camera Window
View Log

Mail Settings(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

Mail Server(SMTP)
POP before SMTP: ON OFF
User ID:
Password:
Sender email address:
Save Settings

Recipient email address1:
Recipient email address2:
Recipient email address3:
Recipient email address4:
Recipient email address5:
Recipient email address6:
Recipient email address7:
Recipient email address8:
Recipient email address9:
Recipient email address10:
Save Settings

Subject: TOSHIBA Network Camera.
Camera Name automatically
Message body: Input Message information!!
Attach File: other
Send email when motion detected.
Send email when external alarm detected.
Send email when accumulation error caused.
Send notification email by accumulating time.

3 各項目を設定する

1)「Mail Server(SMTP)」に、SMTP の IP アドレスまたはサーバ名を入力します。

2)「POP before SMTP」の「User ID」と「Password」に、POP3 サーバの認証のための ID とパスワードを入力します。

・POP3 サーバを使わない場合は、「POP before SMTP」を「OFF」にします。(初期値:「POP before SMTP」は「OFF」)

3)「Sender email address」に管理者のメールアドレスを入力します。

4)「Save Settings」ボタンをクリックします。

5)「Receiver email address1」~「Receiver email address10」に、送信先のメールアドレスを最大10件入力します。

6)「Save Settings」ボタンをクリックします。

7)「Subject」にメールのタイトルを入力します。(初期値:TOSHIBA Network Camera)
「Camera Name automatically」にチェックを入れると、Subjectには自動的にカメラ名が設定されます。

8)「Message body」にメッセージを入力します。

9)Attach Fileのプルダウンメニューで添付画像の数を選択します。

10)以下のときにメールを送信するかどうかを設定します。

・「Send email when motion detected.」
チェックを入れると、モーション検出したときにメールを送ります。

・「Send email when external alarm detected.」
チェックを入れると、外部アラーム検出したときにメールを送ります。

・「Send email when accumulation error caused.」
チェックを入れると、SDメモリーカードに画像を蓄積する場合にエラーが発生したときにメールを送ります。

・「Send notification email by accumulating time.」
チェックを入れると、SDメモリーカードに画像を蓄積し始めた場合、蓄積時間が30分ごと240分まで、通知のメールを送ります。

30分、60分、90分、120分、150分、180分、210分、240分

11)メール送信エラーの場合、何分おきに何回送り直しを試みるかを設定します。

・設定する場合は以下のようにします。

11-1)「In an email transmitting error, [ ] times resendings are tried every [ ] minutes」の「ON」にチェックを入れます。(初期値:チェックなし)

11-2)最初の[ ]に、何回送り直しを試みるかをプルダウンメニューで選択します。(初期値:3)

11-3)次の[ ]に、何分おきに送り直しを試みるかをプルダウンメニューで選択します。(初期値:3)

12)「Save Settings」ボタンをクリックします。

お知らせ

- POP3はメールボックスからメールを受信する(取り出す)ためのプロトコルですが、ネットワークカメラはメールを取り出しませんので、この設定によって受信メールが消失することはありません。
- ネットワークカメラのメール機能は、「SMTP Auth」には対応していません。
- 添付される画像データは通常のメールクライアントソフトウェアで読める形式になっています。

FTP client 設定

FTP サーバに画像を記録することができます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「FTP client」をクリックする

・画面右に FTP client の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera

System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Camera Window
View Log

FTP Client Settings(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

FTP General Settings

Ftp server
User ID:
Password:
Port Number: 21
Mode ◉PORT ○PASV
Connection to FTP Server
○Stay Connect
◉Re-connect
Connection to FTP Enable
○Periodic
○External Alarm Detection
○Motion Detection
○EXT Control
◉OFF
Save Settings

Periodic FTP by Schedule

Monday	◉OFF	○All Day	○Timer Pattern1	○Timer Pattern2
Tuesday	◉OFF	○All Day	○Timer Pattern1	○Timer Pattern2
Wednesday	◉OFF	○All Day	○Timer Pattern1	○Timer Pattern2
Thursday	◉OFF	○All Day	○Timer Pattern1	○Timer Pattern2
Friday	◉OFF	○All Day	○Timer Pattern1	○Timer Pattern2

3 各項目を設定する

●詳しくは「FTP サーバに画像を記録する」(→41 ページ)をご覧ください。

FTP server 設定

ネットワークカメラをFTPサーバとして設定し、指定したディレクトリにパソコンなどから接続できるようにできます。

「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「FTP server」をクリックする

・画面右に FTP server の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

FTP Server Settings(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

User ID: ftproot
Password: •••••••
FTP Root Path:
Max connection: 1
Save Settings

3 各項目を設定する

1)「User ID」にユーザー名を入力します。(初期値:ftproot)

2)「Password」にパスワードを入力します。(初期値:ftpikwb)

3)「FTP Root Path」に、本カメラ(SD メモリーカード)内のディレクトリを入力します。(例:/Normal/)

4)「Max connection」に、最大接続数をプルダウンメニューで選択します。(初期値:1)

5)「Save Settings」ボタンをクリックします。

・ここで入力したユーザー名とパスワードを使って、本カメラの指定ディレクトリに接続できます。

DDNS 設定

DDNS を使うことができます。DDNS サーバの接続を設定してください。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「DDNS」をクリックする

・画面右に DDNS の設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

DDNS Settings (http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window
DDNS Enable Disable
UserName
Password
DDNS Server: www.netcam.zaantek.net
Save
To sign up DDNS, click here.
The MAC address of this camera is 00:0B:67:00:03:22

3 各項目を設定する

1）「DDNS」を使う場合は「Enable」を選択します。（初期値：Disable）
2）「User Name」にユーザー名を入力します。
3）「Password」にパスワードを入力します。
4）「DDNS Server」に、DDNS サーバのサーバ名を入力します。（初期値：www.netcam.zaantek.net）
DDNS サーバのサーバ名は変更しないでください。
5）「Save」ボタンをクリックします。
・「To sign up DDNS, click here.」の「here」をクリックすると、サインアップができる DDNS のホームページが表示されます。

Recording 設定

ネットワークカメラに挿入したSDメモリーカードに、外部アラーム時画像、モーション検出時画像、ノーマル記録画像を記録するときの設定をします。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「Recording」をクリックする

・画面右に Recording の設定画面が表示されます。

3 各項目を設定する

●詳しくは「SD メモリーカードに画像を記録する」(→ 39 ページ)をご覧ください。

Audio 設定

ネットワークカメラから入力する音声について設定します。
Admin 設定で「Sound」を「ON」に設定した場合は、利用者ログインでも、この Audio 設定ができます。「OFF」に設定した場合は、利用者ログインでは設定できません。

1 「Camera Window」の画面左で「Sound」をクリックする

・画面右に Audio の設定画面が表示されます。
・Admin 設定で「Sound」を「OFF」に設定した場合は、「Camera Window」の画面左側に「Sound」は表示されません。

2 各項目を設定する

1)「Audio Format」を以下から選択します。

PCM　　：通常の音声フォーマットです。（初期値）

ADPCM　：圧縮によって、PCM 方式に比べてデータ量を減らすことができます。

2)「Audio On/Off」を以下から選択します。

ON　：ネットワークカメラの音声を入力します。

OFF　：ネットワークカメラの音声を入力しません。（初期値）

バージョンアップをするには

ファームウェアをバージョンアップするには、以下の方法で行ってください。

・バージョンアップをすると、IPアドレス以外の設定内容が初期化されますので、必ずバージョンアップ前にカメラの設定内容を保存しておいてください。（→77ページ）

・バージョンアップが終わったら、パソコンに保存した設定内容を取り込んでください。（→78ページ）

■はじめに

最新のファームウェアをダウンロードします。

● 最新のファームウェアを保存するフォルダを作成しておいてください。
● インターネットで以下の東芝サイトにアクセスしてください。

URL：http://www.toshiba.co.jp/g_camera

● ホームページの説明に従って、最新のファームウェアをダウンロードしてください。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左がConfigurationのメニューに変わります。

2 画面左で「System」をクリックする

・画面右にSystemの設定画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera

System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording

Camera Window
View Log

System Setting(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window

Camera name nwcam02
Change

Camera's time: 2004-10-8 8:17:0
Date-Time Displaying Format yyyy-mm-dd HH:MM:SS
Text Color green
Change

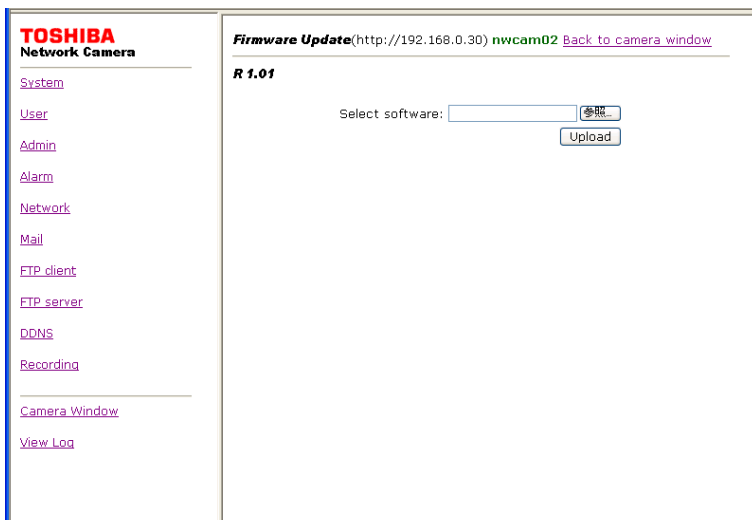
NTP:
NTP Server:
Adjusting Cycle: 24 hours
Input new time: Synchronize with PC's time
Date 2004/10/9
Time 0:20:26
Time Zone: GMT-07:00
Daylight Saving ON OFF
Adjust

Restore factory default configuration
Reboot IP Camera
Firmware update
Export current configurations
Import new configurations

3 「Firmware update」をクリックする

・画面右にFirmware updateの画面が表示されます。

TOSHIBA
Network Camera
System
User
Admin
Alarm
Network
Mail
FTP client
FTP server
DDNS
Recording
Camera Window
View Log

Firmware Update(http://192.168.0.30) nwcam02 Back to camera window
R 1.01
Select software: 参照...
Upload

4 「参照」ボタンをクリックする

・ファイルの選択の画面が表示されます。

5 上記「はじめに」で保存した最新ファームウェアのファイルを選ぶ

・手順３の画面に選択したファイル名が表示されます。

6 手順３の画面で「Upload」ボタンをクリックする

・画面に従って、ファームウェアのバージョンアップを開始させてください。
・ファームウェアの更新が終了したあと、カメラを再起動してください。

お願い

- ファームウェアの更新はお客様の責任のもとに行うようにお願いします。
- ファームウェアの更新中はカメラの動作はすべて停止します。
- ファームウェアの更新中はカメラの電源を絶対に切らないでください。ファームウェアの更新中はカメラにつないでいるLANケーブルを絶対に抜かないでください。故障の原因となります。

設定をパソコンに保存するには

ネットワークカメラの設定をパソコンに保存することができます。

1 「Camera Window」の画面左で「Configuration」をクリックする

・画面左が Configuration のメニューに変わります。

2 画面左で「System」をクリックする

・画面右に System の設定画面が表示されます。

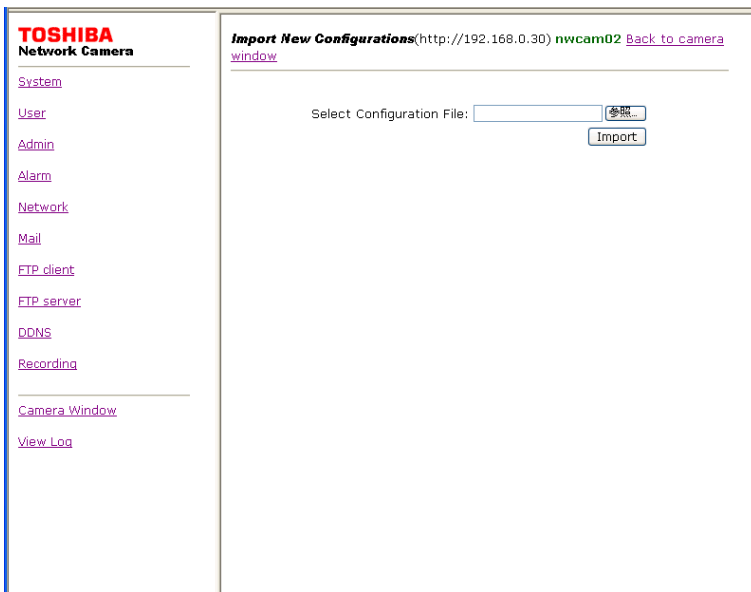
3 「Export current configurations」をクリックする

・ファイルの保存の確認画面が表示された場合は、「保存」をクリックします。
・名前を付けて保存の画面が表示されます。

4 保存する場所を選んで、保存する

・設定ファイルが保存されます。（ファイル名の例：ikwb02conf.ini）

パソコンに保存した設定を取り込む

1 System 設定画面で「Import new configurations」をクリックする

2「参照」ボタンをクリックする

・ファイルの選択の画面が表示されます。

3 保存した設定ファイルを選ぶ

・手順 1 の画面に選択したファイル名が表示されます。

4 手順 1 の画面で「Import」をクリックする

・ネットワークカメラの設定内容が保存しておいた設定内容に置き換わります。

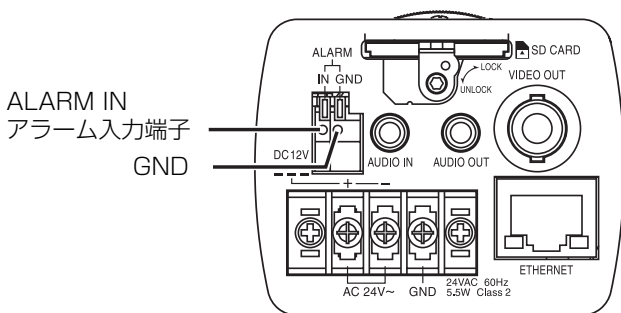
設置・設定する
見る・聞く・操作する
記録する
設定する
その他

その他

● アラーム端子について
● 索引（用語について）
● ログの表示について
● 修理を依頼される前にお調べください
● 仕様
● 外観図

アラーム端子について

アラーム端子を使用して各種センサーなどを接続することができます。各端子の機能については下表を参照してください。

本体表示名	機能	説　　明
ALARM IN	アラーム入力	・外部アラーム信号の入力 ・センサーなどを接続してください。
GND	GND	信号GND

■アラーム信号仕様について

名　称	内部回路	信号条件
アラーム入　　力	1k CMOS 入力へ 本体内部	無電圧接点信号、TTL信号入力 3.3V 100ms以上 0V

■回路接続の例

索引（用語について）

ログの表示について

ログはSDメモリーカードに保存されます。SDメモリーカードをセットしていない期間のログは蓄積されません。

SD メモリーカードに蓄積されるログの最大件数は約 4000 件です。

表示	内容
System Boot	システムを（再）起動した
Change Quality	画質を変更した
Change resolution	解像度（画像サイズ）を変更した
Change Brightness	明るさを変更した
Change Contrast	コントラストを変更した
Change Saturation	色の濃さを変更した
Change Hue	色合いを変更した
Set Flickerless	フリッカレスを設定した
Change Area(BLC)	逆光補正測光エリアを変更した
Change AE Level	AEレベルを変更した
Camera Name	カメラ名を変更した
Set Time Type	日時表示形式を変更した
Set Text Color	日時表示の色を変更した
Change Camera Time	カメラの日時を変更した
Set Daylight Saving	Daylight Savingを設定した
Load default config	設定を初期値に戻した
Upload IPCamera	カメラのファームウェアをバージョンアップした
Export config	設定をエクスポートした
Import config	設定をインポートした
Set User check	アクセス権を設定した
Add User	利用者ログインを追加した
Delete User	利用者ログインを削除した
Change Admin	管理者ログインを変更した
Format SD card	SDメモリーカードをフォーマットした
Set Alarm Detect	外部アラーム検出を設定した
Set Motion Detect	モーション検出を設定した
Set Connection	接続の設定を更新した
Set Http port	HTTPポート番号を設定した
Set Mail	メール設定を更新した
Set POP before SMTP	POP before SMTP認証を有効設定した
Set FTP Client	FTP Client設定を更新した
Set FTP Port	FTPポート番号を設定した
Set FTP Mode	FTPのデータコネクション方式を設定した
Set FTP connection type	FTPの接続方式を設定した
Connection FTP Enable	FTPサーバに記録させる項目を設定した
Change FTP Schedule	FTPのスケジュールによる定期記録を変更した
Change FTP Alarm/Motion Detection	FTPの外部アラーム／モーション検出による記録を変更した
Change FTP EXT Control	FTPのEXTコントロールによる記録を変更した
Accumulation When FTP Error	FTPエラー時のSDメモリーカード蓄積を設定した
Set FTP Server	FTP Sever設定を更新した

表示	内容
Set DDNS	DDNS設定を更新した
Set Recording	Recording設定を更新した
Set Record Schedule	記録スケジュールを設定した
Set Alarm Record	外部アラーム時の記録を設定した
Set Motion Record	モーション検出時の記録を設定した
Ext control short/open	EXTコントロールを短絡／開放した
FTP down:re-connect	FTPサーバダウン時：再接続した
FTP down:start accumulation	FTPサーバダウン時：蓄積を開始した
FTP down:accumulation finish	FTPサーバダウン時：蓄積を終了した
FTP Server login in fail	FTPサーバにログインが失敗した
FTP Client storage path isn't exist	FTPサーバに保存するディレクトリが存在しない
FTP binary mode change fail	FTPバイナリモードに変更が失敗した
Mail connect	メールサーバに接続した
Mail connect fail	メールサーバに接続が失敗した
Send e-mail finish	メール送付が終了した
NTP connect fail	NTPサーバに接続が失敗した
New client	本カメラにログインした
SD unmount, Recording failure	SDメモリーカードが未挿入のため記録を失敗した
SD unmount, Accumulation failure	SDメモリーカードが未挿入のため蓄積を失敗した
Completed sending accum data	蓄積データをすべてFTPサーバに再転送した
discard, yymmddHHMMSS.jpg	yymmddHHMMSS.jpgファイルを内部破棄した
FTP fail to write image	FTPサーバにJPEGファイルを書き込めなかった
FTP down:Accumulation of xxx min(incr)	FTPサーバダウン時、蓄積データがxxx分相当になった（増加傾向時）
FTP down:Accumulation of xxx min(decr)	FTPサーバダウン時、蓄積データがxxx分相当になった（減少傾向時）

修理を依頼される前にお調べください

症状	原因	対処のしかた
「Camera Finder」のネットワークカメラリストに、ご使用のネットワークカメラのIPアドレスが表示されない。	●ネットワークカメラの電源がはいっていない。	●ネットワークカメラの電源がはいっていることを確認してください。
	●ネットワークカメラのLANケーブルが抜けている。	●ネットワークカメラのLANケーブルが正しくハブやルータに接続されていることを確認してください。 ●合わせてハブやルータの電源がはいっていることも確認してください。
	●パソコンにLANケーブルが接続されていない。	●パソコンにLANケーブルがきちんと接続されていることを確認してください。
	●パソコンのIPアドレスが設定されていない。	●パソコンのIPアドレスを正しく設定してください。（15ページ）
「Camera Finder」からブラウザが起動しない。	●ブラウザがインストールされたディレクトリが違う。	●「Camera Finder」の「View／Customize／Default Browser」でお使いのブラウザのインストールされているディレクトリを指定してください。
「Camera Finder」でブラウザを起動しても「ページが見つかりません」等が表示されてカメラにログインできない。	●ネットワークカメラのIPアドレスとパソコンのIPアドレスが間違っている。	●ネットワークカメラのIPアドレスを正しく設定してください。 ●パソコンのIPアドレスを正しく設定してください。
	●ブラウザにプロキシ設定が行われている。	●ブラウザにプロキシ設定が行われていると、カメラへログインできない場合があります。お使いのブラウザのプロキシ設定からネットワークカメラのIPアドレス、またはホスト名をプロキシを経由しない設定にしてください。

症状	原因	対処のしかた
ブラウザに直接カメラのIPアドレスを入力しても「ページが見つかりません」等が表示されてカメラにログインできない。	【「Camera Finder」でブラウザを起動しても「ページが見つかりません」等が表示されてカメラにログインできない。】と同じ原因、対処のしかたを参照してください。	
ログインしようとしてもエラーメッセージが表示されてログインできない。	●ログインID、またはパスワードがネットワークカメラに登録された情報と異なっている。	●お客様の設定したログインID、パスワードを正しく入力してください。 ※ネットワークカメラのデフォルトのログインID、パスワードは、「root」、「ikwb」となっています。
	●パソコンのCapsLockが有効になっている。	●ログインID、パスワードは大文字、小文字を区別します。お客様の設定したログインID、パスワードを正しく入力してください。
	●パソコンが漢字入力モードになっている。	●漢字入力モードをOFFにして、お客様の設定したログインID、パスワードを正しく入力してください。
	●ネットワークカメラにログインするための管理者ログインID、パスワードを忘れてしまった。	●ネットワークカメラのリセットが必要になります。リセットするとお客様がネットワークカメラに設定した情報はすべてクリアされ、工場出荷時の情報に戻りますのでご注意ください。

修理を依頼される前にお調べください(つづき)

症状	原因	対処のしかた
インターネットからカメラへアクセスできない。	●デフォルトゲートウェイが設定されていない。	●お使いのブロードバンドルータをデフォルトゲートウェイとしてネットワークカメラに登録してください。（66ページ）
	●ブロードバンドルータにポートフォワーディングを設定していない。	●お使いのブロードバンドルータにポートフォワーディング（静的IPマスカレード、NAPT）機能を設定してください。詳しくは、ブロードバンドルータの取扱説明書を参照してください。
	●ブロードバンドルータにインターネット（WAN側）からのアクセスを禁止するIPフィルタなどの設定をしている。	●お使いのブロードバンドルータにインターネットからアクセスできるように設定してください。詳しくは、ブロードバンドルータの取扱説明書を参照してください。
	●ローカル（プライベート）IPアドレスでアクセスしている。	●インターネット経由でアクセスする場合、お客様がご契約しているプロバイダから発行されたグローバルIPアドレスをブロードバンドルータに設定する必要があります。詳しくは、ブロードバンドルータの取扱説明書を参照してください。 ※プロバイダから発行されるグローバルIPアドレスは、固定IPアドレス、またはDHCPサーバからのIPアドレスなどがあります。詳しくは、お客様がご契約しているプロバイダへお問い合わせください。
	●プロバイダのDHCPサーバから取得しているIPアドレスが変更されていた。	●新しいIPアドレスを確認して、そのIPアドレスでアクセスし直してください。 ●DDNSサーバへの登録内容の更新を行ってください。
設定ができない。（その1）	●ネットワークカメラの電源が途中で切れた。	●ネットワークカメラの電源がはいっていることを確認してください。
	●ネットワークカメラのLANケーブルが途中で抜けた。	●ネットワークカメラのLANケーブルが正しくハブやルータに接続されていることを確認してください。
	●パソコンのLANケーブルが途中で抜けた	●パソコンのLANケーブルが正しくハブやルータに接続されている事を確認してください。
	●ハブやルータの電源が途中で切れた。	●ハブやルータの電源がはいっていることを確認してください。

症状	原因	対処のしかた
設定ができない。（その2）	●「Network／Connection Settings」でIPアドレスを変更した。	●IPアドレスを変更すると、それまで設定画面で使用していたIPアドレスでは設定を継続できなくなります。「Camera Finder」でもう一度検索を行い管理者ログインし直してください。 ●ブラウザに直接ネットワークカメラのIPアドレスを入力する場合、例として「http://192.168.0.40/」のように新しいネットワークカメラのIPアドレスを入力してもう一度ログインし直してください。
映像が出ない。	●アイリススイッチが正しく設定されていない。	●レンズに合わせてアイリススイッチを正しく設定する。
	●レンズの絞りが正しく調整されていない。	●レンズの絞りを正しく調整する。
	●ケーブル類が正しく接続されていない。	●ケーブル類を正しく接続する。
ビデオモニターに色が正しく出ない。	●ビデオモニターが正しく調整されていない。	●ビデオモニターを正しく調整する。
	●照明が暗い。	●照明を明るくする。
ネットワークカメラの画像が表示されない。	●回線が混んでいる。	●画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。
	●パソコンのリソース（CPUパワー、RAM）が不足している。	●ネットワークカメラの画像を見るためには、パソコンの推奨動作条件があります。（12ページ） ●パソコンで起動しているネットワークカメラに関するブラウザ以外を閉じてください。
ネットワークカメラの画像の更新が遅い。（その1）	●配信画像サイズが大きい。	●ネットワークカメラは、QVGA（320x240）サイズで画像を配信するようにデフォルト設定されています。画像を高速にするためには、Camera Windowの「Resolution」で小さい画像サイズを選択してください。
	●画質が高画質に設定されている。	●Camera Windowの「Quality」で低いレベルを選択すると配信スピードが向上しますが、画質は落ちます。

修理を依頼される前にお調べください(つづき)

症状	原因	対処のしかた
ネットワークカメラの画像の更新が遅い。(その2)	●複数のユーザが同時にカメラにアクセスしている。	●複数のユーザが同時にカメラにアクセスすると画像の更新スピードは低下します。
ネットワークカメラの画像がちらつく。	●フリッカーの設定が正しくない。	●東日本(50Hz帯)でネットワークカメラをお使いの場合、Camera Windowの「Flickerless」をONにしてください。 ●西日本(60Hz帯)でネットワークカメラをお使いの場合、Camera Windowの「Flickerless」をOFFにしてください。
ネットワークカメラの画像が上下反転している。	●ネットワークカメラがさかさに設置されている。	●壁掛けや卓上にしている場合、ネットワークカメラ本体の「TOSHIBA」ロゴが正しい方向になるように設置し直してください。
画像の色がよくない。	●パソコンのモニター色の設定が16bit未満になっている。	●16bit以上に設定してください。
画像の焦点が合わない。	●レンズカバーがよごれている、あるいはゴミが付着している。	●乾いた布でふき取ってください。
	●被写体までの距離が近すぎる。	●お使いのレンズの最短撮影距離をご確認ください。
ネットワークカメラの音声が出力されない。	●お使いのパソコンの音量が0になっている。	●お使いのパソコンの音量を調整してください。
	●マイクが装着されていない。	●市販されているマイクをネットワークカメラに装着してください。(8ページ)
	●マイクの仕様が合っていない。	●ご使用できるマイクは、コンデンサ型のモノラルマイクです。プラグ形状は3.5fモノラル専用です。
ネットワークカメラの音声感度が悪い。	●マイクの向きが音を拾いたい向きになっていない。	●ネットワークカメラの外部マイクを音を拾いたい方向に向けてください。
メール送信できない。	●SMTP、POP3サーバが正しく設定されていない。	●プロバイダから通知されたSMTPとPOP3サーバを設定してください。(68ページ)
	●DNSサーバが正しく設定されていない。	●プロバイダから通知されたDNSサーバをDNS1、DNS2に設定してください。(66ページ) ※DNS1には、プライマリまたはマスターなどと表現されているものを、DNS2には、セカンダリまたはスレーブなどと表現されているものを入れてください。
	●メールの送信条件が設定されていない。	●メールを送信するためには、ネットワークカメラに、どの条件で誰にメールを送信するか設定する必要があります。(69ページ)

症状	原因	対処のしかた
時刻合わせできない。	●NTPサーバが正しく設定されていない。	●インターネットで公開されるNTPサーバは利用者に通知なしに運用を停止したりする場合もあります。
バージョンアップが正常に完了しなかった。	●バージョンアップ中に、電源オフ、ネットワークトラブル、その他の理由でバージョンアップが完了しなかった。	●75ページの「バージョンアップをするには」の手順に従って、やり直してください。
FTPサーバに画像が記録されない。	●FTPによる記録機能が有効になっていない。	●FTPによる記録機能が有効になっているかを確認してください。（43ページ）
	●FTPサーバのIPアドレス、ID/パスワード、転送ディレクトリの指定を間違っている。	●正しい情報をもう一度設定してください。（42ページ）
	●FTPによる転送を行っている最中に何らかの原因でサーバとの通信ができなくなった。	●1分以上放置しても記録が再開されない場合は、FTPサーバとネットワークカメラの回線などが正しく接続されているか確認してください。 ●「Image Accumulation」を「ON」に設定した場合（49ページ）、送信できなかった記録ファイルはネットワークカメラ内のSDメモリーカードに蓄積されています。回線が回復すると蓄積していた記録はすべて送信されます。
アラーム時のプリ／ポスト記録ファイルが届いていない。	●プリ記録はアラーム発生以前の画像データになるため、その記録配信順番は必ずしも整然としません。	●使用されているサーバ、回線状態、配信画像サイズ、画質設定内容によっては、送信枚数が減少する場合があります。
問題を解決できない。	―	●リセットボタンを押す リセットボタンを押すと、カメラのファームウェアの設定内容が初期状態（お買い上げの状態）に戻ります。 <カメラの設定情報を初期状態に戻す方法> 1　カメラと電源のはいったハブをＬＡＮケーブルで接続します。 2　カメラの電源を投入します。 3　約1分間待ちます。 4　カメラ本体のリセットボタンを5〜10秒押し続けます。 5　約1分間待ちます。 カメラが再起動したら再び設定し直してください。 ネットワークなどの初期設定は13ページを参照してください。
	―	●お買上げの販売店へご相談ください。

LANケーブルで電源供給をするPoE給電機能について

PoE(Power over Ethernet)には、スペアペア（空き線を使って給電する方式）と、シグナルペア（信号線を使って給電する方式）の２つの手法があります。受電側である本機はそのどちらにも対応していますが､ハブなどの給電装置には､どちらか片方だけ対応しているものもあります。詳しくは給電装置の取扱説明書をご覧ください。

LANケーブルの種類によっては、上記給電装置から電源が供給できないことがありますので、４対のツイストペアのLANケーブルをご使用ください。

その他

● カメラに強い光が当たると､実際にはない縞模様が干渉縞として現れることがありますが、故障ではありません。このような場合は、カメラを設置する場所を変えるか、またはカメラのレンズの向きを変えてみてください。

● 音声とカメラ画像は必ずしも一致するとはかぎりません。

仕様

形名	IK-WB02
電源	AC24V±10% 50Hzまたは60Hz ／DC12V±10% ／PoE
消費電力	約5.5W（AIレンズ使用時）
撮像素子	1/3インチCCDイメージセンサー
有効画素数	水平771　垂直492
撮像面積	水平4.96mm　垂直6.0mm
走査方式	2：1インターレース
走査周波数	水平15.734kHz　垂直59.94Hz
同期方式	内部同期
解像度	水平 470 TV本／垂直 350 TV本（NTSC）
最低被写体照度	1.5lx（F1.0、フリッカレスON、50IRE）
S/N	48dB 以上
映像出力	VBS1.0V（p-p）75Ω不平衡
ホワイトバランス	自動（AWB）（2500K～10000K）
電子シャッター	1/60s固定（DC/EE、フリッカレスON時1/100s固定）または1/60s～1/100000s可変（AES）
逆光補正	手動ON/OFFスイッチ切換　5エリア指定可能
レンズマウント	CSマウント
レンズ	なし（別売）
アイリス切換	DC/EE/AES　スイッチ切換
アイリス調整	あり
アラーム端子	入力×1
画像サイズ	640×480　320×240　160×120　（ピクセル）
画像圧縮方式	JPEG
画質設定	5段階
フレームレート*1	最大22fps（640x480）、最大30fps（320×240、160×120）
音声*2	あり（双方向（マイク入力／スピーカー出力）、PCM、ADPCM） AUDIO IN端子：3.5mmモノラルミニジャック、プラグインパワー対応 AUDIO OUT端子：3.5mmモノラルミニジャック
モーションアラーム機能	あり
画像記録機能	あり（SDメモリーカードに記録可能）
記録メディア	SDメモリーカード（別売）
メール通知機能	あり
インターフェース	RJ-45（10BASE-T/100BASE-TX）
プロトコル	TCP/IP, UDP/IP, HTTP, SMTP, DNS, FTPc, FTPs, DHCP, POP3, DDNS, NTP, ARP, ICMP, RNCP
動作保証周囲温度	−10℃～+40℃
動作保証周囲湿度	30%以上90%以下　（結露がないこと）
保存温度	−20℃～+60℃
質量	約430g（本体のみ）
外形寸法	63（幅）×50（高さ）×116（奥行）mm（突起部除く）
付属品	ミニCD-ROM、取扱説明書（準備編）／クイックガイド、保証書、EMIコア

*1：被写体、画質、ネットワーク環境や使用されるパソコンの性能によって変わります。
*2：音声は、回線の状態によっては途切れることがあります。

- 意匠、仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書に記載している画面表示、写真、イラストなどは実際とは多少異なる場合があります。

外観図

1/4-20UNC

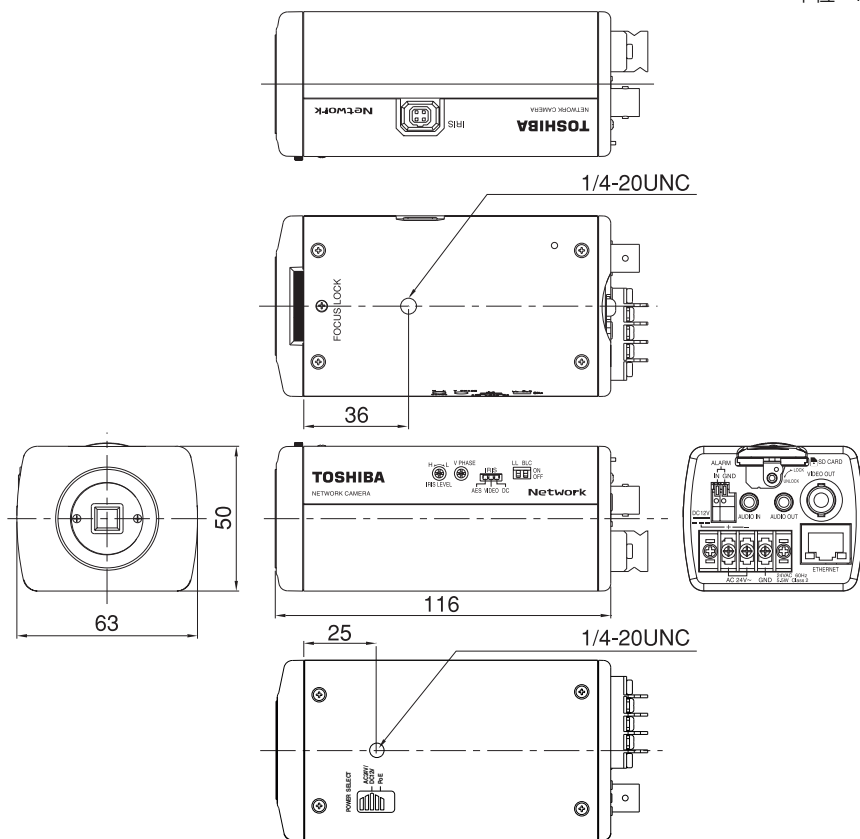
36

50

63

116

25

1/4-20UNC

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

映像システム事業部

〒 105-8001　東京都港区芝浦1ー1ー1

電話（03）3457ー8448

※住所電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。